
八 幡 平 市 水 防 計 画

令和6年度

八 幡 平 市

八幡平市水防計画目次

| | |
|---|---|
| 第 1 章 総則 | 1 |
| 第 1 節 目的 | 1 |
| 第 2 節 水防の責任 | 1 |
| 第 3 節 水防計画 | 1 |
| 第 4 節 安全配慮 | 1 |
| 第 2 章 水防組織 | 1 |
| 第 1 節 指定水防管理団体 | 1 |
| 第 2 節 水防組織 | 1 |
| 第 3 章 堤防及び重要水防箇所の巡視 | 3 |
| 第 1 節 堤防巡視 | 3 |
| 第 2 節 重要水防箇所 | 3 |
| 第 4 章 予報及び警報 | 4 |
| 第 1 節 気象庁が行う予報及び警報 | 4 |
| 第 5 章 水防施設 | 4 |
| 第 1 節 水防倉庫及び水防資材 | 4 |
| 第 2 節 水防資材の調達 | 4 |
| 第 6 章 雨量及び水位状況の観測並びに通報連絡 | 4 |
| 第 1 節 雨量観測の通報連絡 | 4 |
| 第 2 節 水位観測の通報連絡 | 4 |
| 第 7 章 通信連絡 | 4 |
| 第 1 節 非常扱通話 | 4 |
| 第 2 節 緊急連絡 | 5 |
| 第 3 節 伝令 | 5 |
| 第 4 節 気象予警報等の連絡 | 5 |
| 第 5 節 水防信号 | 5 |
| 第 8 章 水防上必要な気象予報、警報並びに 洪水予報及び水防警報等の連絡 | 5 |
| 第 1 節 水防上必要な予報及び警報の広報 | 5 |
| 第 9 章 堤防に関する状況報告、警戒、出動、 水防開始、決壊の通報及び避難立退 | 5 |
| 第 1 節 堤防異常に関する状況報告 | 5 |

| | | |
|---------|-----------------------|----|
| 第 2 節 | 警戒体制、出動及び水防開始 | 5 |
| 第 3 節 | 決壊の通報、避難立退及び救助 | 6 |
| 第 1 0 章 | 気象予報等の情報収集 | 7 |
| 第 1 1 章 | ダム管理の緊急体制及び市内小河川の水門監視 | 8 |
| 第 1 節 | ダム及び水門の位置並びに監視組織 | 8 |
| 第 2 節 | 監視員の業務 | 8 |
| 第 3 節 | ダム管理の緊急体制 | 8 |
| 第 1 2 章 | 水防管理団体相互の協力 | 8 |
| 第 1 節 | 水防応援 | 8 |
| 第 2 節 | 応援先での指揮統制 | 8 |
| 第 1 3 章 | 自衛隊派遣の要請 | 8 |
| 第 1 節 | 派遣要請 | 8 |
| 第 2 節 | 派遣要請の手続き | 8 |
| 第 1 4 章 | 公用負担 | 9 |
| 第 1 節 | 公用負担命令権限証 | 9 |
| 第 2 節 | 公用負担命令票 | 9 |
| 第 1 5 章 | その他 | 10 |
| 第 1 節 | 優先通行標識 | 10 |
| 第 2 節 | 身分証票 | 10 |
| 第 3 節 | 水防活動実施報告書 | 11 |
| 第 4 節 | 水防功労者推薦 | 11 |
| 第 5 節 | 公務災害補償 | 11 |
| 第 6 節 | 水防訓練 | 11 |

〔別表〕

| | | |
|-------|-----------------------|----|
| 別表 1 | 八幡平市水防団編成表 | 12 |
| 別表 2 | 八幡平市水防団受持区域 | 13 |
| 別表 3 | 八幡平市重要水防箇所一覧表 | 15 |
| 別表 4 | 水防用備蓄器具・資材一覧表 | 16 |
| 別表 5 | 雨量の観測箇所一覧表 | 17 |
| 別表 6 | 水位の観測箇所一覧表 | 17 |
| 別表 7 | 雨量・水位観測所及び関係機関等の連絡系統図 | 18 |
| 別表 8 | 非常扱通話の取扱要領 | 19 |
| 別表 9 | 非常扱通話利用機関及び電話番号一覧表 | 20 |
| 別表 10 | 予報及び警報 | 21 |
| 別表 11 | 水防上必要な気象予警報の伝達系統図 | 24 |
| 別表 12 | 水防法の規定による水防の信号 | 25 |

| | | |
|--------|--------------------------------|-----|
| 別表 1 3 | 緊急避難場所 | 2 6 |
| 別表 1 4 | ダム及び水門管理一覧表・管理委託河川水門箇所別表 | 3 0 |
| 別表 1 5 | 安代防災ダム組織系統及び連絡系統図 | 3 3 |
| 別表 1 6 | 水防功労者推薦 | 3 4 |

〔資料〕

| | | |
|------|----------------------------|-----|
| 資料 1 | 八幡平市重要水防箇所図 | 3 6 |
| 資料 2 | 重要水防箇所評定基準 | 3 8 |
| 資料 3 | 土石流危険溪流箇所一覧 | 4 0 |
| 資料 4 | 急傾斜地箇所一覧・地すべり防止区域指定表 | 4 3 |

八幡平市水防計画

第1章 総則

第1節 目的

この計画は、水防法（昭和24年法律第193号、以下「法」という。）第32条の規定に基づき、八幡平市水防事務の円滑なる実施を図るため必要な事項を想定し、これにより洪水等による水災を警戒し、防御し、これによる被害を軽減し、もって市民の生命、身体、財産を保護し、公共の安全を保持することを目的とする。なお、この計画に定めのない事項については、八幡平市地域防災計画によるものとする。

第2節 水防の責任

八幡平市は、法第3条により市区域内の水防を十分に果たすべき責任を有する。

第3節 水防計画

法第32条の規定に基づき水防計画を定め、及び毎年水防計画に検討を加え、必要があると認められるときは、これを変更し、岩手県知事に協議する。

第4節 安全配慮

消防団は、消防団自身の安全確保に留意して水防活動を実施するものとする。避難誘導や水防作業の際には、水防活動を行う範囲に応じて監視員を適宜配置すること等により、消防団員自身の安全を確保しなければならない。

また、指揮者又は監視員は、現場状況の把握に努め、消防団員の安全を確保するため、必要に応じ、速やかに退避を含む具体的な指示や注意を行う。

第2章 水防組織

第1節 指定水防管理団体

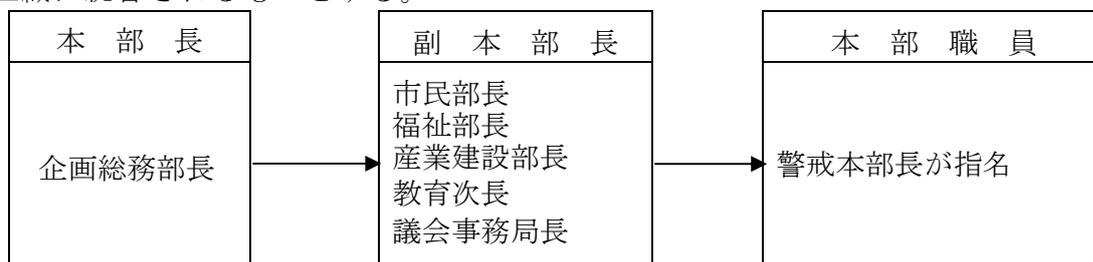
八幡平市は、法第4条の規定に基づき、岩手県知事より水防管理団体の指定を受けている。（八幡平市、平成23年2月4日付岩手県報第11037号公告）

第2節 水防組織

水防管理者（八幡平市長）の命を受け企画総務部長は、法第10条及び第16条の規定に基づき、大雨に関する気象、及び洪水についての水防活動に適合する予報、警報の通知があったときから、その危険が解消するまでの間又は、災害の危険が予想されるときは、必要に応じ八幡平市水防本部（以下「本部」という。）を設置し、水防事務を処理するものとする。

1 災害対策本部への統合

本部は防災安全課に置き、その組織は、次のとおりとする。ただし、八幡平市地域防災計画に基づき八幡平市に災害警戒本部又は、災害対策本部が設置されたときは、その組織に統合されるものとする。



2 警戒及び非常配備基準

風水害時の設置基準

| 区分 | 設置基準 | 配備体制（巡視員・警戒員） |
|------------------|---|--|
| 警戒配備 (警戒本部) | ア 気象警報(海上に対する警報、を除く。)水防警報、氾濫注意情報が発せられ、相当規模の災害の発生のおそれがあると認めるとき。 | 1号配備 企画総務部 |
| | イ 長雨等による地面現象災害が多数発生するおそれがある場合で、相当規模の災害の発生の恐れがあると認めるとき。 ウ 氾濫注意水位、(警戒水位)に達しなお増水し、警戒の措置が必要と認められるとき。 | 2号配備 市民部 福祉部 産業建設部 上下水道課 教育委員会事務局 議会事務局 |
| 1号非常配備 (対策本部) | ア 相当規模の災害が発生したとき。 イ その他必要により、本部長が指令したとき。 | 関係各課の所要の人員をもって当たる。 事態の推移によっては、第2号非常配備に切り替えるものとし、直ちに非常活動を開始できる体制とする。 |
| 2号非常配備 (対策本部) | 大災害が発生した場合、又は発生する恐れのある場合であって、本部のすべての組織、機能を挙げて防災活動の推進を図る必要があると認めるとき。 | 全職員をもって当たる。 |

3 水防団

水防団は、八幡平市消防団をもってこれに充てる。

水防団の編成は、別表 1（P 1 2）八幡平市水防団編成表による。

水防団の各分団長の下で、係ごとに次の任務を担当する。

| 係 | 担 当 任 務 |
|---------|------------------------|
| 情報連絡係 | 河川、堤防、水門等の巡視等 |
| 堤防防護係 | 河川、堤防、水門等の監視・警戒等（受持区域） |
| 輸 送 係 | 水防用器資材（物資）等及び人員等の輸送 |
| 器 資 材 係 | 水防用器資材の準備、調達等 |
| 避難誘導係 | 避難所等への住民等の避難誘導等 |
| 救 助 係 | 住民等の救助救出 |

第 3 章 堤防及び重要水防箇所の巡視

第 1 節 堤防巡視

本部は、第 7 章における気象状況の通知を受けた場合、又は震度 4 以上の地震が発生し、水災の危険が予想される場合は、本部員又は水防団員の中から巡視員及び警戒員を任命し、堤防の巡視警戒を行うものとする。任命を受けた巡視員及び警戒員は、本部と常時連絡を保ち水防上危険と認められる箇所があれば、直ちに本部に連絡をして必要な措置を求めるものとする。

巡視要領

- 1 巡視員は、第 7 章における気象状況の通知を受けたときから、通報水位に達するまでは市の防災無線車及び盛岡地区広域行政事務組合八幡平消防署無線車をもって常時巡視警戒に当たるものとする。
- 2 通報水位に達し、なお増水の兆しがある場合は、別表 1（P 1 2）八幡平市水防団編成表により警戒員を配置して、別表 2（P 1 3～P 1 4）八幡平市水防団受持区域を巡視警戒させるものとする。
- 3 前各号の巡視警戒中において決壊、洗掘及び亀裂等堤防に異常ある箇所を発見した場合は、巡視員及び警戒員は直ちに本部にその程度を通報し必要な措置を求めるものとする。

第 2 節 重要水防箇所

本部は、河川の状況により、あらかじめ危険な箇所（重要水防箇所）を決定して巡視警戒を厳重にし、水防体制を整えるものとする。重要水防箇所は、別表 3（P 1 5）八幡平市重要水防箇所一覧表、及び資料 1（P 3 3～P 3 4）八幡平市重要水防箇所図のとおりであり、重要水防箇所評定基準は、資料 2（P 3 5～P 3 6）のとおりである。

第4章 予報及び警報

第1節 気象庁が行う予報及び警報

1 気象庁が発表又は伝達する注意報及び警報

盛岡地方気象台長は、気象等の状況により洪水のおそれがあると認められるときは、その状況を岩手河川国道事務所長及び岩手県知事に通知するとともに、必要に応じ報道機関の協力を求めて、これを一般に周知させるものとする。

注意報及び警報は、別表10(P21)のとおりである。

第5章 水防施設

第1節 水防倉庫及び水防資材

本部は、重要水防箇所に必要な応じ水防倉庫その他水防資材備蓄場を設け、資材、器具等の備蓄をする。また、水防倉庫の設置箇所及び水防資材備蓄状況は、別表4(P16)のとおりである。

第2節 水防資材の調達

本部は、区域内の堤防防備のための器具、資材を十分に確保するとともに、区域内において水防作業に使用できる器具、資材等の状況を把握しておくものとする。

第6章 雨量及び水位状況の観測並びに通報連絡

第1節 雨量観測の通報連絡

雨量の観測箇所は、別表5(P17)雨量の観測箇所一覧表のとおりとし、別表7(P18)連絡系統図に基づき、それぞれ関係機関へ連絡するものとする。

第2節 水位観測の通報連絡

水位の観測箇所は、別表6(P17)水位の観測箇所一覧表のとおりとする。出水のおそれがある場合、観測施設管理者は水位の変動を観測し、通報水位に達した場合には、別表7(P18)連絡系統図に基づき、それぞれの関係機関へ連絡するものとする。また、巡視警戒中においても、水位の状況を把握し、本部に連絡するものとする。

第7章 通信連絡

第1節 非常扱通話

水防のための連絡は、主として電話により行うこととするが、困難なときは、非常扱通話により行うこととする。

- 1 非常通話の申し込みは、利用資格審査を容易にするため原則として、八幡平市役所(0195-74-2111)とする。
- 2 非常扱通話の取扱要領は、別表8(P19)のとおりとする。
- 3 非常扱通話利用機関及び電話番号一覧表は、別表9(P20)のとおりとする。

第2節 緊急連絡

水防上緊急を要する通信については、その状況に応じて市の防災行政無線、県警無線、消防無線、警察電話、鉄道電話、東北電力株式会社専用線及び非常電話等あらゆる通信手段を利用して連絡を講ずるものとする。

第2節 伝令

近距離連絡確保のため、水防通信発着地点、量水標、雨量計設置箇所、水防倉庫、水防作業現場等には、連絡のための車輛その他の設備を必要に応じて配置する。

第3節 気象予警報等の連絡

盛岡地方気象台から発せられる気象予警報等は、岩手県知事から総合防災情報ネットワークシステムにより通知されるほか、東日本電信電話株式会社から警報事項の連絡がなされるので、そのときは別表11(P24)により関係機関に連絡するとともに、必要に応じて地域住民に周知するものとする。

第5節 水防信号

法第20条の規定による水防信号は、別表12(P25)のとおりである。(昭和36年6月6日、岩手県告示第437号)

第8章 水防上必要な気象予報、警報並びに洪水予報及び水防警報等の連絡

第1節 水防上必要な予報及び警報の広報

岩手県総合防災室から、水防活動を必要とする予報、警報及び情報の通知を受けたときは、本部は直ちに別表11(P24)により関係機関に連絡するとともに、必要に応じて地域住民に周知するものとする。

第9章 堤防に関する状況報告、警戒、出動、水防開始、決壊の通報及び避難立退

第1節 堤防異常に関する状況報告

次のいずれかの場合は、本部は直ちに盛岡広域振興局土木部岩手土木センター(電話62-2888)に連絡するものとする。

- 1 堤防に異常を発見したとき。(その状況と措置の概要を含む。)
- 2 水防機関が出動したとき。
- 3 水防作業を開始したとき。
- 4 溢水または破堤したとき。
- 5 水防活動を終了したとき。

第2節 警戒体制、出動及び水防開始

本部は、第5章第1節から第2節、第6章第4節及び第7章第1節についての連絡を

受けたとき、又は大雨の恐れがあり、洪水が予想されるときは、即時出動できるよう水防団に準備させるものとする。

1 警戒水位に達したときの警戒体制

本部は、警戒水位に達し、なお増水し、警戒の措置が必要と認められる場合には、直ちにそれぞれの水防団員に定められた任務に従事させるものとする。ただし、急激に増水し、以上の段階を経る暇がなく、速急に水防団動員の必要があると認められた場合は、その事態に即応した緊急措置を講ずるものとする。

2 水防警報が発せられたとき

本部は、法第16条第1項の規定により、水防警報が発せられたときは、水防計画に基づき、直ちに水防団を出動させ、又は出動の準備をさせるとともに、必要に応じ危険が予想される地域住民に周知するものとする。

3 水防警報の段階

第1段階 準備

水防資材の整備点検、水門等開閉の準備及び幹部の出動等に対するもの。

第2段階 出動

水防団員の出動に対するもの。

第3段階 解除

水防活動の終了に対するもの。

4 自らの判断により出動の必要が予測されたとき。

前項以外の場合でも、自らの判断で水防の準備又は出動しようとするときは、本部は、前項に準じて水防の万全を期するよう適宜処置するものとする。

5 本部は、水防について警察署と密接な関係があるので、あらかじめ必要と認められる事項について、岩手警察署八幡平幹部交番と協議しておくものとする。

第3節 決壊の通報、避難立退及び救助

1 決壊の通報

堤防の決壊が予想される場合及び決壊した場合、又はこれに準ずべき事態が発生した場合には、本部は、法第25条の規定により直ちにその旨をはん濫が予想される地域住民、隣接水防管理団体、岩手警察署八幡平幹部交番、盛岡広域振興局土木部岩手土木センター、その他関係機関に通報するものとする。

2 避難立退

(1) 本部は、地域住民の立退又はその準備を指示することができるものとする。この場合において、岩手警察署八幡平幹部交番にその旨を通知しなければならない。

(2) 堤防巡視者は、巡視中急激に増水し、著しい事態の悪化の恐れがあり、危険が切迫していると判断したときは、本部に通報し、その命令によって立退を指示するものとする。

(3) 水防団は予め定めてある、別表13(P26～P29)の緊急避難場所へ避難誘導するものとする。

(4) 立ち退き指示方法は、別表11(P24)水防上必要な気象予警報の伝達系統図

による伝達方法をとるほか、サイレン、警報、広報、自動車又は電話等短時間で関係地域住民に徹底する方法をとるものとする。

3 救助

水防団員は堤防の決壊又は増水氾濫のため人命に危険が切迫したときは人命救助にあたり、救助した住民を別表 1 3（P 2 6～P 2 9）の緊急避難場所に収容するものとする。

第 1 0 章 気象予報等の情報収集

気象予報、雨量、河川の水位等については、以下のウェブサイトホームページでPCパソコンやスマートフォン、携帯電話から確認することができる。

(1) 気象情報

気象庁

- ・あなたの街の防災情報

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=0321400

- ・気象警報・注意報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>

- ・アメダス

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=amedas>

- ・雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）

<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>

- ・洪水キキクル（洪水警報の危険度分布）

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>

- ・浸水キキクル（大雨警報（浸水害）の危険度分布）

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund>

- ・盛岡地方気象台

<https://www.data.jma.go.jp/morioka/>

(2) 雨量・河川水位

国土交通省

- ・川の防災情報

【PC版】 <http://www.river.go.jp/>

【スマートフォン版】 <http://river.go.jp/s/>

【携帯版】 <http://i.www.river.go.jp/>

岩手県

- ・岩手県 河川情報システム

<http://kasen.pref.iwate.jp/>

第11章 ダム管理の緊急体制及び市内小河川の水門監視

第1節 ダム及び水門の位置並びに監視組織

岩手県より管理委託を受けているダム及び水門の位置並びに監視組織は、別表14（P30～P32）とする。

第2節 監視員の業務

監視員はダム管理主任が行い、水防上危険と思われるダムへの流入量並びに市内小河川の水位状況を本部に連絡し、本部の指示に従い処置を講じる。

第3節 ダム管理の緊急体制

ダム管理については、安代防災ダム管理所において、ダムの管理規定の定めるところにより非常時体制をとり、警戒発令の事態が生じた場合は、別表15（P33）安代防災ダム組織系統及び連絡系統図により、関係機関へ連絡するものとする。

第12章 水防管理団体相互の協力

第1節 水防応援

法第23条の規定に基づき、他市町村の水防管理者又は岩手県水防本部から水防応援を求められたときは、水防作業の支障のない範囲内で応援するものとする。また、水防のため緊急の必要があるときは、水防管理者は他の水防管理者に対し応援を求めることができる。

第2節 応援先での指揮統制

応援先の水防に関する業務の一切は、応援を求めた水防管理者の指揮統制下に入り、活動を行うものとする。

第13章 自衛隊派遣の要請

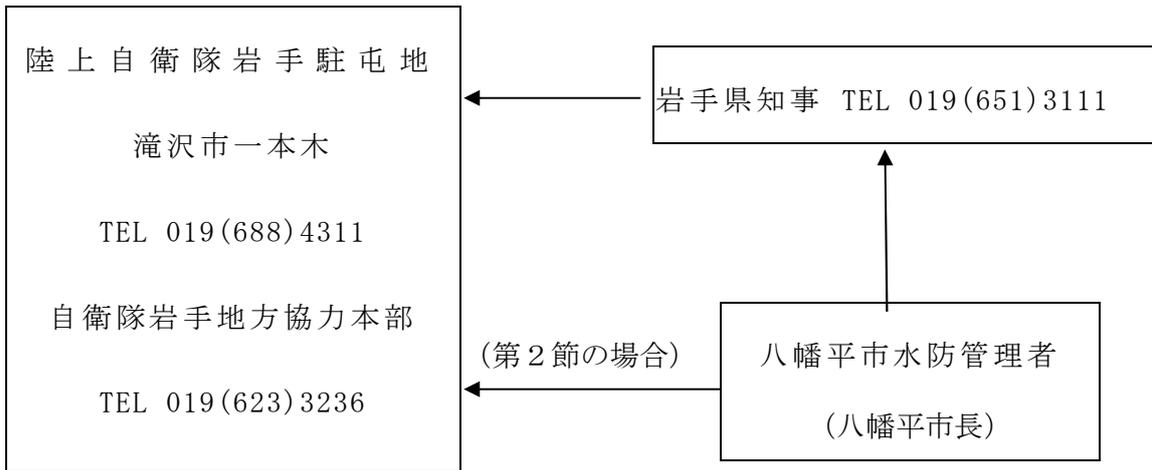
第1節 派遣要請

本部は、洪水に際し、地元関係水防団のみでは災害を防止することができず、人命または財産の保護のため必要があると認める場合には、自衛隊法第83条の規定に基づき、岩手県知事に対し自衛隊派遣の要請を行うものとする。

第2節 派遣要請の手続き

状況が緊迫し、本部が岩手県知事を経由する暇がなく、真に事情やむを得ない場合に限り、緊急措置として、水防管理者（八幡平市長）が防衛大臣又は指定部隊に対し、その旨及び災害の状況を通知できるものとする。ただし、この場合は遅滞なくその経緯を岩手県知事に報告しなければならない。

自衛隊派遣要請の手続き及び自衛隊の実施する作業等は、八幡平市地域防災計画によるものとする。



第14章 公用負担

第1節 公用負担命令権限証

- 1 法第28条の規定により本部は公用負担を命ずる権限を行使できるものとする。
- 2 本部員及び本部から委任を受けた者は、公用負担命令権限証を携行し、必要ある場合はこれを提示するものとする。

第2節 公用負担命令票

法第28条の規定により公用負担を命ずる権限を行使する際は、原則として公用負担命令票を目的物の所有者、管理者又はこれに準ずべき者に提出しなければならない。

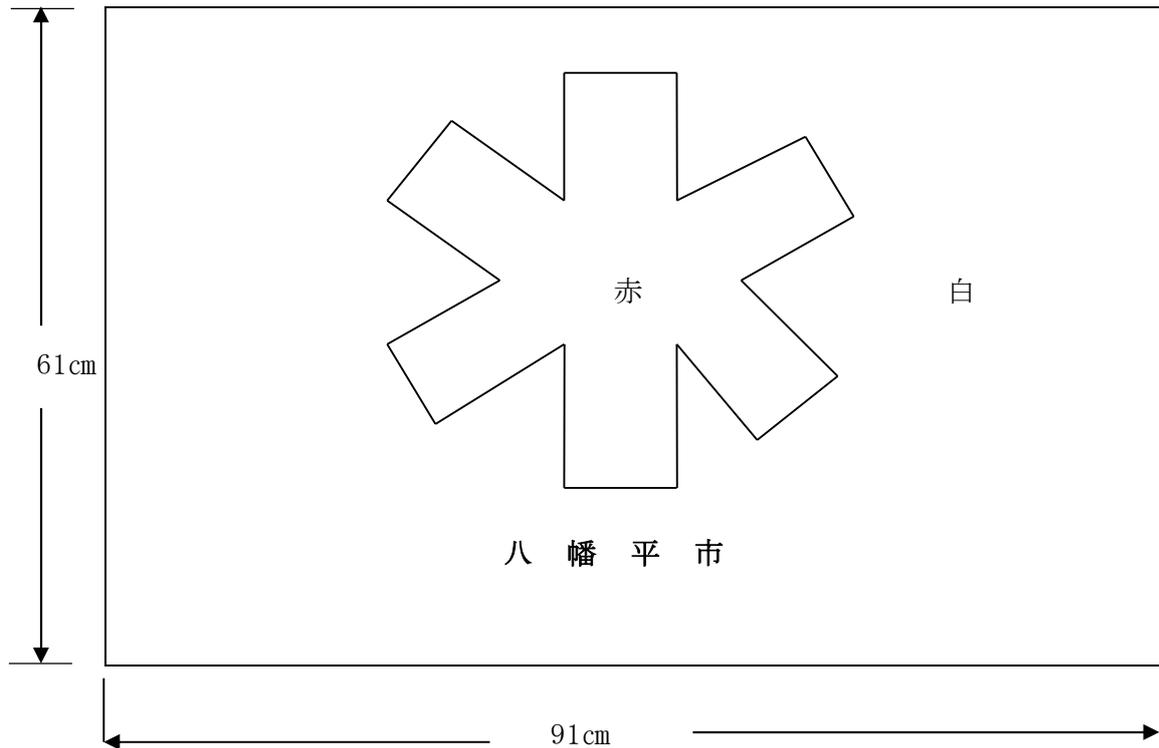
| |
|---|
| 第 号 |
| 公用負担命令権限証 |
| ○○○○○ |
| 上記の者に、 地区における水防法 第28条第1項の権限行使を委任したことを証明する。 |
| 年 月 日 |
| 八幡平市長 |
| 印 |

| |
|---------------|
| 第 号 |
| 公 用 負 担 命 令 票 |
| 目的物 種類 員数 |
| 負担の 使用 取用 処分 |
| 内 容 |
| 年 月 日 |
| 八幡平市長 |
| 印 |
| 事務取扱者 |
| 印 |
| 殿 |

第15章 その他

第1節 優先通行標識

法第18条における標識は、下のとおりである。



第2節 身分証票

法第49条第2項における身分証票は、下のとおりである。

(表)

| |
|------------|
| 第 号 |
| 水防職員証 |
| 所属機関名 八幡平市 |
| 職氏名 |
| 現住所 |
| 年 月 日 生 |
| 年 月 日 交付 |
| 八幡平市長 |
| 印 |

(裏)

| |
|-------------------------------------|
| 注 意 |
| 1 本証は水防法第49条第2項による証票である。 |
| 2 本証の身分を失ったとき、その他不用になったときは必ず返納すること。 |
| 3 記載事項に変更があったときは、直ぐに訂正を受けること。 |

第3節 水防活動実施報告書

水防活動を行ったときは、本部は、所定の期日までにその状況をまとめ、盛岡広域振興局土木部長又は盛岡広域振興局土木部岩手土木センター所長を経由して、岩手県知事に報告すること。

第4節 水防功労者推薦

水防活動において、特に功労のあった個人にあつては水防管理者（八幡平市長）が、団体にあつては盛岡広域振興局土木部長又は盛岡広域振興局土木部岩手土木センター所長が水防活動終了後速やかに、岩手県知事に推薦することができる。その様式は別表16（P34）水防功労者推薦のとおりである。

第5節 公務災害補償

水防団員及び水防従事者が、水防活動に従事したことにより災害を被った場合には、法第6条の2及び第45条の規定に基づき、消防に協力援助した者の災害給付に関する条例（平成17年9月1日、条例第174号）の定めるところにより、補償するものとする。

第6節 水防訓練

水防活動を円滑に遂行するため、及び水防団の技術の向上と士気の高揚を図るため、水防訓練を行うものとする。

別表1

| 八 幡 平 市 水 防 団 編 成 表 (消 防 団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------------------|---------|------------------------------|---|---|------|---|--|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|------|---|------------|--|--|-------|---|-------------|--|--|-------|---|-------------|
| 都道府県名 | 岩手県 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 団体名 | 八幡平市 八幡平市水防団 防災安全課 | 所在地 | 〒028-7397 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水防団名 | | | 岩手県八幡平市野駄 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水防団事務所管 | | | 第21地割170番地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 電話番号 | 0195-74-2111 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | FAX | 0195-74-2102 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | メールアドレス | bouan@city.hachimantai.lg.jp | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 組織 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 分団数 | 11分団 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 団 員 数 | 条例定数 | 850 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 定員数 | 717 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | うち女性団員 | 32 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無 線 機 | 車載無線機 | 59 | 台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 携帯無線機 | 2 | 台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 受令機 | 0 | 台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 本 部 水防団長 (消防団長) </div> </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">—</td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">水防分団</td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">—</td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第1分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第1水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第2分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第2水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第3分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第3水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第4分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第4水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第5分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第5水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第6分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第6水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第7分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第7水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第8分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第8水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第9分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第9水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第10分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第10水防分団)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">第11分団</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>(第11水防分団)</td> </tr> </table> | | | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 本 部 水防団長 (消防団長) </div> | — | 水防分団 | — | | | | 第1分団 | — | (第1水防分団) | | | 第2分団 | — | (第2水防分団) | | | 第3分団 | — | (第3水防分団) | | | 第4分団 | — | (第4水防分団) | | | 第5分団 | — | (第5水防分団) | | | 第6分団 | — | (第6水防分団) | | | 第7分団 | — | (第7水防分団) | | | 第8分団 | — | (第8水防分団) | | | 第9分団 | — | (第9水防分団) | | | 第10分団 | — | (第10水防分団) | | | 第11分団 | — | (第11水防分団) |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 本 部 水防団長 (消防団長) </div> | — | 水防分団 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第1分団 | — | (第1水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第2分団 | — | (第2水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第3分団 | — | (第3水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第4分団 | — | (第4水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第5分団 | — | (第5水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第6分団 | — | (第6水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第7分団 | — | (第7水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第8分団 | — | (第8水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第9分団 | — | (第9水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第10分団 | — | (第10水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 第11分団 | — | (第11水防分団) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

別表 2

八 幡 平 市 水 防 団 受 持 区 域
(消 防 団)

| 所 属 | 受 持 区 域 |
|----------|--|
| 八幡平水防団本部 | 市全域統轄 |
| 第 1 水防分団 | 駅前一区、駅前二区、上町、仲町、下町一区、下町二区、 下町三区、松川、雇用促進、岡村、山子沢、大石平、中関、 五百森、山後、両沼、白屋、渋川、渋川開拓、北村 |
| 第 2 水防分団 | 中村、間羽松、高宮、舘腰、町組、薬師、上平笠、中平笠、 下平笠、南平笠 |
| 第 3 水防分団 | わし森、駅前、大泉、山崎、栴沢、笹目、松久保、小福田、 共新、堀切、東、大久保 |
| 第 4 水防分団 | 寺田、寺田新田、土沢、野口、帷子、若谷地、川原目、 荒木田、舘沢、上関 |
| 第 5 水防分団 | 時森、小屋の沢、安比高原、中松尾、落合、大花森、 谷地中、湯沢 |
| 第 6 水防分団 | 上村、森子、田中、喜満多、向村、山道、中沢、前森 |
| 第 7 水防分団 | 北寄木、中郡、立石、鹿野、関口、寄木新田、刈屋、上寄木 |

| | |
|---------|--|
| 第8水防分団 | 畑、金沢、温泉郷、柏台、緑が丘、松川温泉、藤七温泉 |
| 第9水防分団 | 細野、豊畑、畑1区、畑2区 |
| 第10水防分団 | 荒屋新町、新町中央、荒屋、秋葉、曲田横間、五日市1区、五日市2区、五日市3区、五日市4区、浅沢第1、浅沢第2 |
| 第11水防分団 | 杉沢、栗木田、平長、田山上、田山下、愛の山、苗石田、新興矢神、石名坂、折壁、日瀬通、舘市、兄畑、兄川 |

別表3

八幡平市重要水防箇所一覽表

| 河川名 | 図面 対象 番号 | 重 要 水 防 箇 所 | | | | | | | | | | 水防団 従事 分団名 | 水防工法 | | |
|--------|----------------|--------------------|------------|------------|------------|-------|-------|-------|---|--------------------|--------------------------|------------------|------|--|-------|
| | | 地 区 名 | 管 理 区 分 | 左 右 岸 別 | 評 価 種 別 | 堤 防 | | 工 作 物 | | 新堤 防 旧河 川 | 工 事 施 工 破 壊 堤 閘 | | | | |
| | | | | | | A(m) | B(m) | A | B | | | | | | |
| 松川 | 盛1 | 留石～山橋下流 | 県 | 右 | 法崩れ・すべり | | 500 | | | | | | | | シート張工 |
| | 盛2 | 金堂～山橋下流 | 県 | 右 | 法崩れ・すべり | | 1,350 | | | | | | | | シート張工 |
| 松川 計 | | | | | | | 1,850 | | | | | | | | |
| 赤川 | 盛1 | 渋川～山崎 | 県 | 左 | 法崩れ・すべり | | 3,550 | | | | | | | | シート張工 |
| | 盛2 | 渋川～山崎 | 県 | 右 | 法崩れ・すべり | | 3,550 | | | | | | | | シート張工 |
| | 盛3 | 山崎 | 県 | 右 | 堤防高 無堤 | 350 | | | | | | | | | |
| 赤川 計 | | | | | | 350 | 7,100 | | | | | | | | |
| 安比川 | 盛1 | 岩木 | 県 | 左 | 堤防高 無堤 | 800 | | | | | | | | | |
| | 盛2 | 岩屋 | 県 | 左 | 堤防高 無堤 | 800 | | | | | | | | | |
| | 盛3 | 五日市 | 県 | 右 | 堤防高 | | 300 | | | | | | | | 積土のう工 |
| | 盛4 | 五日市橋上流 | 県 | 左 | 堤防高 無堤 | 100 | | | | | | | | | |
| | 盛5 | 愛宕橋上流300 m～保戸沢橋 | 県 | 右 | 洗掘 | | 550 | | | | | | | | 木流し工 |
| | 盛6 | 軽井沢橋上流 300m～保戸沢 | 県 | 左 | 洗掘 | | 1,550 | | | | | | | | |
| | 盛7 | 寺志田 | 県 | 左 | 堤防高 無堤 | 1,200 | | | | | | | | | |
| | 盛8 | 新田橋下流 | 県 | 左 | 洗掘 | | 700 | | | | | | | | 木流し工 |
| | 盛9 | 清上橋から新田 橋下流 | 県 | 右 | 洗掘 | | 3,400 | | | | | | | | 木流し工 |
| 安比川 計 | | | | | | 2,900 | 6,500 | | | | | | | | |
| 米代川 | 盛1 | 沢口橋上流100 m～田山橋 | 県 | 左 | 堤防高 | | 1,100 | | | | | | | | 積土のう工 |
| | 盛2 | 沢口橋上流100 m～田山橋 | 県 | 左 | 洗掘 | | | | | | | | | | 木流し工 |
| | 盛3 | 田山橋上流 | 県 | 右 | 堤防高 無堤 | 400 | | | | | | | | | |
| | 盛4 | 田山橋下流 | 県 | 右 | 堤防高 | | 900 | | | | | | | | 積土のう工 |
| | 盛5 | 田山橋下流 | 県 | 右 | 洗掘 | | | | | | | | | | 木流し工 |
| | 盛6 | 折壁 | 県 | 右 | 堤防高 無堤 | 300 | | | | | | | | | |
| | 盛7 | 兄川 | 県 | 右 | 堤防高 無堤 | 500 | | | | | | | | | |
| 米代川 計 | | | | | | 1,200 | 2,000 | | | | | | | | |
| 大又沢川 | 盛1 | 兄畑 | 県 | 左 | 洗掘 | | | | | | | | | | 木流し工 |
| | 盛2 | 兄畑 | 県 | 右 | 堤防高 | | 700 | | | | | | | | 積土のう工 |
| | 盛3 | 兄畑 | 県 | 左 | 洗掘 | | | | | | | | | | 木流し工 |
| | 盛4 | 兄畑 | 県 | 右 | 堤防高 | | 700 | | | | | | | | 積土のう工 |
| 大又沢川 計 | | | | | | | 1,400 | | | | | | | | |
| 矢神川 | 盛1 | 田中 | 県 | 右 | 堤防高 無堤 | 500 | | | | | | | | | |
| 矢神川 計 | | | | | | 500 | | | | | | | | | |

別表 4

水防用備蓄器具・資材一覧表

(令和6年現在)

| 河川名 | 管理者 | 所在地 | 水防倉庫概要 | 器 具 | 資 材 |
|------|-------|------------------|--------|--|-----------|
| 松川赤川 | 八幡平市長 | 八幡平市 野駄 19-75 | 松尾車庫内 | スコップ 7 つるはし 3 のこぎり 5 かま 5 掛矢 3 とびぐち 2 ナタ 3 | 土のう 2,500 |

| 河川名 | 管理者 | 所在地 | 建築年度 | 床面積 | 器 具 | 資 材 |
|-----|-------|---------------|---------|-------------------|--------------------------|--|
| 安比川 | 八幡平市長 | 八幡平市 吠田 70 | 昭和 57 年 | 28 m ² | スコップ 10 おの 1 かま 10 | 縄 20 ビニールシ ート 5 鉄線 1 土のう 200 |

| 河川名 | 管理者 | 所在地 | 建築年度 | 床面積 | 器 具 | 資 材 |
|-----|-------|--------------------|---------|-------------------|-----|-----------------|
| 米代川 | 八幡平市長 | 八幡平市 下モ川原 20 | 平成 10 年 | 15 m ² | | 縄 30 土のう 100 |

別表 5

雨量の観測箇所一覧表

| 観測所名 | 所在地 | 管理者 | 既往最大日雨量 | | 種別 | 連絡先 |
|------|--------------------------|------------------|---------|----------|--------|--------------|
| | | | 日雨量 | 起因 | | |
| 荒沢 | 八幡平市荒屋新町 314-41 | 青森河川国道 事務所 | 171 | H19.9.17 | テレメーター | 017-734-4590 |
| 荒屋 | 八幡平市叭田 | 気象庁 | 168 | H19.9.17 | アメダス | 019-654-8046 |
| 東八幡平 | 八幡平市松尾寄木 第1地割沼利 495-3 | 岩手河川国道 事務所 | 202 | H19.9.17 | テレメーター | 019-624-3166 |
| 松川 | 八幡平市松尾寄木 松川国有林 | 北上川ダム統 合管理事務所 | 232 | H19.9.17 | テレメーター | 019-643-7831 |
| 松尾 | 八幡平市松尾寄木 赤川国有林 478 班 | 北上川ダム統 合管理事務所 | 269 | H19.9.17 | テレメーター | 019-643-7831 |
| 野駄 | 八幡平市野駄第 27 地割 51-1 | 北上川ダム統 合管理事務所 | 159 | H19.9.17 | テレメーター | 019-643-7831 |
| 小松尾 | 八幡平市松尾第 1 地 割 180-1 | 盛岡広域振興 局土木部 | | | テレメーター | 019-651-3111 |
| 岩手松尾 | 八幡平市野駄第 19 地割 75 | 気象庁 | 180 | H19.9.17 | アメダス | 019-622-7868 |
| 三ツ森 | 八幡平市平笠 24-254-7 | 北上川ダム統 合管理事務所 | 211 | H19.9.17 | テレメーター | 019-643-7831 |
| 寺田 | 八幡平市西根寺田 25-77-6 | 北上川ダム統 合管理事務所 | 179 | H19.9.17 | テレメーター | 019-643-7831 |
| | | | | | | |

別表 6

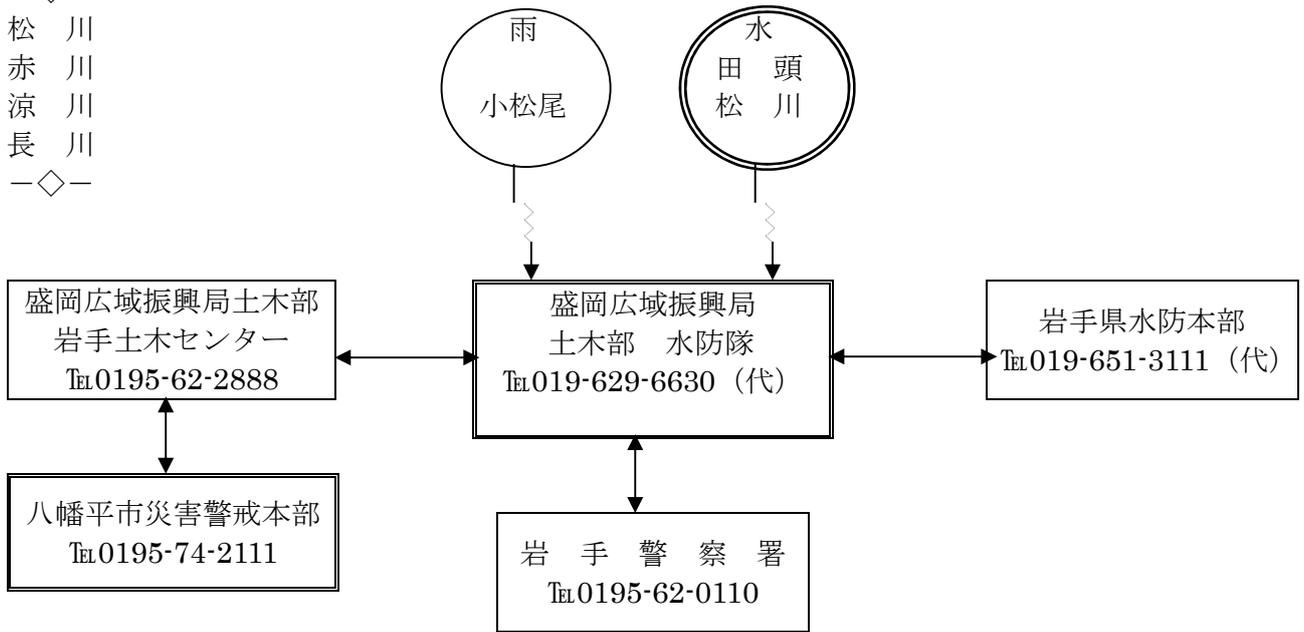
水位の観測箇所一覧表

| 河川名 | 観測所名 | 観測位置 | 警戒 水位 | 通報 水位 | 既往最大 | | 管理者 | 連絡先 |
|-----|-----------------------|---------------------|------------|------------|------|----|--------------|--------------|
| | | | | | 水位 | 起日 | | |
| 松川 | 田頭 (下の橋) | 八幡平市平笠 13-7-31 | 1.2 2.5 | 0.8 2.0 | | | 岩手土木セ ンター | 0195-62-2888 |
| 安比川 | 五日市橋 | 八幡平市川原 42-2 | 1.2 1.7 | 1.0 1.2 | | | 岩手土木セ ンター | 0195-62-2888 |
| 米代川 | 田山橋 | 八幡平市石名 坂下タ 7-1 | 1.7 | 1.2 | | | 岩手土木セ ンター | 0195-62-2888 |
| 米代川 | 田山水位 局(テレメ ーター) | 八幡平市石名 坂下タ 27-15 | 未設 定 | 未設 定 | | | 岩手土木セ ンター | 0195-62-2888 |

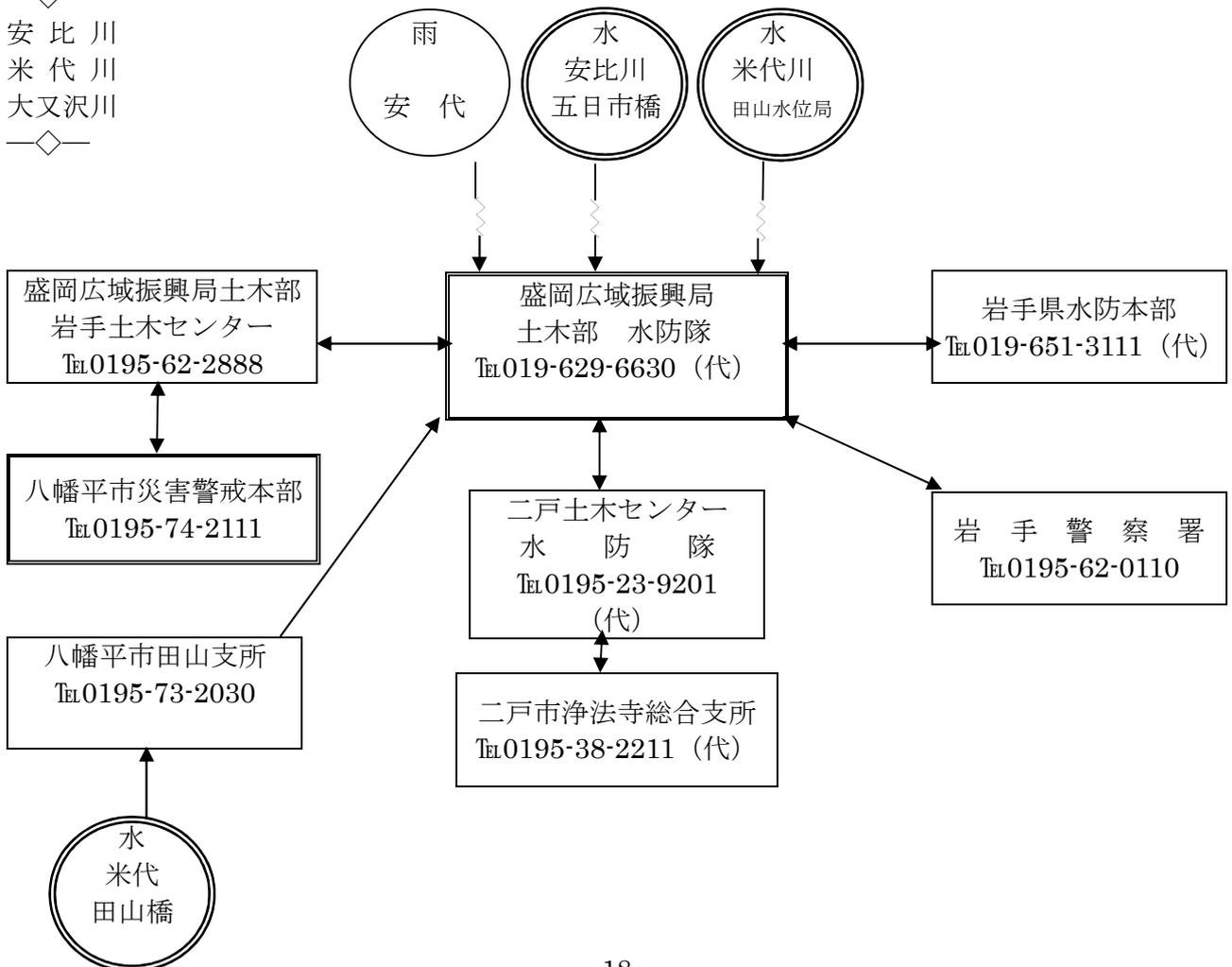
別表 7

雨量、水位観測所及び関係機関等の連絡系統図

—◇—
 松 川
 赤 川
 涼 川
 長 川
 —◇—



—◇—
 安比川
 米代川
 大又沢川
 —◇—



非常扱通話の取扱要領

水防法第 27 条の規定に基づき、洪水に際し水の警戒及び防御のための連絡措置を内容とするもので、警報発令以後は、水防の必要があると認められるとき以降、事態の解消するまで関係機関相互の発受するものに限り非常扱通話として取扱う。

1. 通話の申込みは、102 番をダイヤルし「非常扱通話」と告げる。
2. 非常扱通話の接続にあたり、相手の電話が通話中のときは、交換取扱者がその通話中の通話に割込み、当通話を切断して接続することがある。
3. 話のふくそう状況に応じ、通話時間が制限されることもある。

<参 考>

電気通話事業法（昭和 59 年 12 月・法律第 86 号）第 8 条

電気通話事業法施行規則（昭和 60 年 4 月・郵政省政令第 25 号）

第 5 章・第 55 号～第 56 号

電話サービス契約約款（平成 11 年 7 月・東企営第 99-1 号）

第 9 章

第 2 節第 62 条

第 63 条

第 3 節第 64 条～第 66 条

別表 9

非常扱通話利用機関及び電話番号一覧表

| 機 関 名 | | 電話番号 | 災害時優先番号 登録電話番号 | 備考 |
|---------------------------|--------------------|--|-----------------------------------|--------|
| 名 称 | 住 所 | | | |
| 八幡平市役所 | 八幡平市野駄 21-170 | 0195-74-2111 (代) | | 災害警戒本部 |
| 〃 安代総合支所 | 〃 吠田 70 | 0195-72-2111 | | |
| 〃 田山支所 | 〃 | 0195-73-2030 | | |
| 国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所 | 盛岡市上田四丁目 2-2 | 019-624-3166 | 019-625-3252 | |
| 岩 手 県 | 〃 内丸 10-1 | 019-651-3111 (代) | 019-651-3160 ~019-651- 3174 | 県水防本部 |
| 岩 手 県 盛岡広域振興局土木部 | 〃 内丸 11-1 | 019-651-3111 (代) | 019-651-4082 | |
| 盛岡広域振興局土木部 岩手土木センター | 岩手町五日市 9-48 | 0195-62-2888 | | |
| 岩手県警察本部 | 盛岡市内丸 8-10 | 019-653-0110 (代) | 019-653-5153 019-653-5161 | |
| 岩手警察署 | 岩手町五日市 11-53-3 | 0195-62-0110 | | |
| 岩手警察署 八幡平幹部交番 | 八幡平市大更 35-63-88 | 0195-76-2011 | | |
| 陸上自衛隊 岩手駐屯地 | 滝沢市後 268-433 | 019-688-4311 (代) | 019-688-4313 4314 4315 | |
| 二戸市浄法寺総合支所 | 二戸市浄法寺 | 0195-38-2211 | | |
| 仙台管区气象台 | 仙台市五輪 1-3-15 | 022-297-8103 (代) | | |
| 盛岡地方气象台 | 盛岡市山王町 7-60 | 019-622-7868 (観測予報) 019-622-7870 (防災) | 019-622-7870 | |
| NTT東日本(株)岩手支店 | 盛岡市中央通一丁目 2-2 | 019-625-4960 (代) | 019-651-4200 | |
| 東北電力ネットワーク(株) 盛岡電力センター | 盛岡市紺屋町 1-25 | 019-653-4967 (代) | 019-625-7930 | |
| NHK盛岡放送局 | 〃 上田四丁目 1-3 | 019-626-8826 (代) | 019-622-1093 | |
| I B C岩手放送(株) | 〃 志家町 6-1 | 019-623-3111 (代) | 019-651-7702 | |
| (株)テレビ岩手 | 〃 内丸 2-10 | 019-624-1166 (代) | 019-623-3530 | |
| (株)岩手めんこいテレビ | 〃 本宮字松幅 89 | 019-656-3300 (代) | 019-659-2700 | |
| 岩手朝日テレビ(株) | 〃 盛岡駅西通 2-6-5 | 019-629-2525 | 019-629-2525 | |
| (株)エフエム岩手 | 〃 盛岡駅前通 8-17 | 019-625-5511 (代) | 019-625-5515 | |

別表10 予報及び警報

1 気象台が発表する注意報及び警報等

水防活動の利用に適合する注意報、警報の種類と対応する一般の利用に適合する注意報、警報、特別警報の種類及びそれらの発表基準は、次のとおりである。

| 水防活動の利用に適合する注意報・警報 | 一般の利用に適合する注意報・警報・特別警報 | 発表基準 |
|--------------------|-----------------------|---|
| 水防活動用 気象注意報 | 大雨注意報 | 大雨による災害が発生するおそれがあると予想したとき |
| 水防活動用 気象警報 | 大雨警報 | 大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき |
| | 大雨特別警報 | 大雨による重大な災害が発生するおそれが著しく大きいと予想したとき |
| 水防活動用 洪水注意報 | 洪水注意報 | 大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想したとき |
| 水防活動用 洪水警報 | 洪水警報 | 大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき |

※一般の利用に適合する洪水の特別警報は設けられていない。

(大雨注意報発表基準)

| 一次細分 区域 | 市町村等を まとめた地域 | 市町村等 | 表面雨量指数基準 | 土壌雨量指数基準 |
|--|-----------------|------|----------|----------|
| 内陸 | 盛岡地域 | 八幡平市 | 6 | 78 |
| 【備考】 ※基準値における「…以上」の「以上」は省略した。 ※土壌雨量指数基準は1km四方毎に設定しているが、欄内の土壌雨量指数基準は市町村内における基準値の最低値を示している。 | | | | |

(大雨警報発表基準)

| 一次細分 区域 | 市町村等を まとめた地域 | 市町村等 | 表面雨量指数基準 | 土壌雨量指数基準 |
|--|-----------------|------|----------|----------|
| 内陸 | 盛岡地域 | 八幡平市 | 13 | 116 |
| 【備考】 ※基準値における「…以上」の「以上」は省略した。 ※土壌雨量指数基準は1km四方毎に設定しているが、欄内の土壌雨量指数基準は市町村内における基準値の最低値を示している。 | | | | |

(洪水注意報発表基準)

| 一次細分 区域 | 市町村等を まとめた地域 | 市町村等 | 流域雨量 指数基準 | 複合基準 (表面雨量指数、 流域雨量指数) | 指定河川 洪水予報 による発表 |
|---|-----------------|------|--|--|-----------------------|
| 内陸 | 盛岡地域 | 八幡平市 | 安比川流域=11.4 目名市川流域= 5.9 打田内川流域= 6 鍋越川流域= 5.1 松川流域=18.8 赤川流域=17.2 涼川流域= 6.8 押口沢流域= 3.7 小松尾沢川流域= 3.1 米代川流域=23.2 矢神川流域= 5.6 大沢川流域= 6.5 切通川流域= 7.1 寺沢流域= 4.1 | 安比川流域= (5, 9.1) 目名市川流域= (5, 4.7) 打田内川流域= (5, 4.8) 鍋越川流域= (5, 4.4) 松川流域= (5, 15) 涼川流域= (5, 6.1) 押口沢流域= (5, 2.9) 小松尾沢川流域= (5, 2.5) 米代川流域= (5, 18.6) 矢神川流域= (5, 4.5) | |
| <p>【備考】</p> <p>※基準値における「…以上」の「以上」は省略した。</p> <p>※基準値は、各流域のすべての地点に設定しているが、欄内には主な河川における代表地点の基準値を記載している。主な河川のない市町村等の基準は空欄としている。</p> <p>※欄中、「〇〇川流域=〇〇」は、「〇〇川流域の流域雨量指数〇〇以上」を意味する。</p> <p>※欄中、「〇〇川流域=△△、〇〇」は、「〇〇川流域の表面雨量指数△△以上かつ流域雨量指数〇〇以上」を意味する。</p> <p>※基準が設定されていない市町村等については、その欄を“—”で示している。</p> <p>※「指定河川洪水予報による発表」の「〇〇川 [△△]」は、「〇〇川に発表された指定河川洪水予報において、△△基準観測点で注意情報の発表基準を満たしている場合に洪水注意報を発表する」ことを意味する。</p> | | | | | |

(洪水警報発表基準)

| 一次細分 区域 | 市町村等を まとめた地域 | 市町村等 | 流域雨量 指数基準 | 複合基準 (表面雨量指数、 流域雨量指数) | 指定河川 洪水予報 による発表 |
|------------|-----------------|------|---|---|-----------------------|
| 内陸 | 盛岡地域 | 八幡平市 | 安比川流域=14.3 目名市川流域= 7.4 打田内川流域= 7.7 鍋越川流域=10.2 松川流域=23.6 赤川流域=21.6 涼川流域= 8.5 押口沢流域= 4.6 | 安比川流域= (7, 12.8) 打田内川流域= (7, 6) 松川流域= (5, 21.2) 涼川流域= (5, 6.8) 押口沢流域= (5, 4.1) 米代川流域= (5, 26.1) 矢神川流域= (5, 6.3) | |

| | | | | | |
|---|--|--|---|--|--|
| | | | 小松尾沢川流域= 5.3 米代川流域=29.1 矢神川流域= 7 大沢川流域= 8.2 切通川流域= 8.9 寺沢流域= 5.1 | | |
| <p>【備考】</p> <p>※基準値における「…以上」の「以上」は省略した。</p> <p>※基準値は、各流域のすべての地点に設定しているが、欄内には主な河川における代表地点の基準値を記載している。主な河川のない市町村等の基準値は空欄としている。</p> <p>※欄中、「〇〇川流域=〇〇」は、「〇〇川流域の流域雨量指数〇〇以上」を意味する。</p> <p>※欄中、「〇〇川流域=△△、〇〇」は、「〇〇川流域の表面雨量指数△△以上かつ流域雨量指数〇〇以上」を意味する。</p> <p>※基準が設定されていない市町村等については、その欄を“—”で示している。</p> <p>※「指定河川洪水予報による発表」の「〇〇川〔△△〕」は、「〇〇川に発表された指定河川洪水予報において、△△基準観測点で氾濫警戒情報および氾濫危険情報の発表基準を満たしている場合に洪水警報を発表する」ことを意味する。</p> | | | | | |

(大雨警報・洪水警報等を補足する情報)

気象庁は、注意報、警報、特別警報を補足する情報として、大雨警報（浸水害）の危険度分布、洪水警報の危険度分布および流域雨量指数の予測値を発表する。これらの概要は次のとおりである。

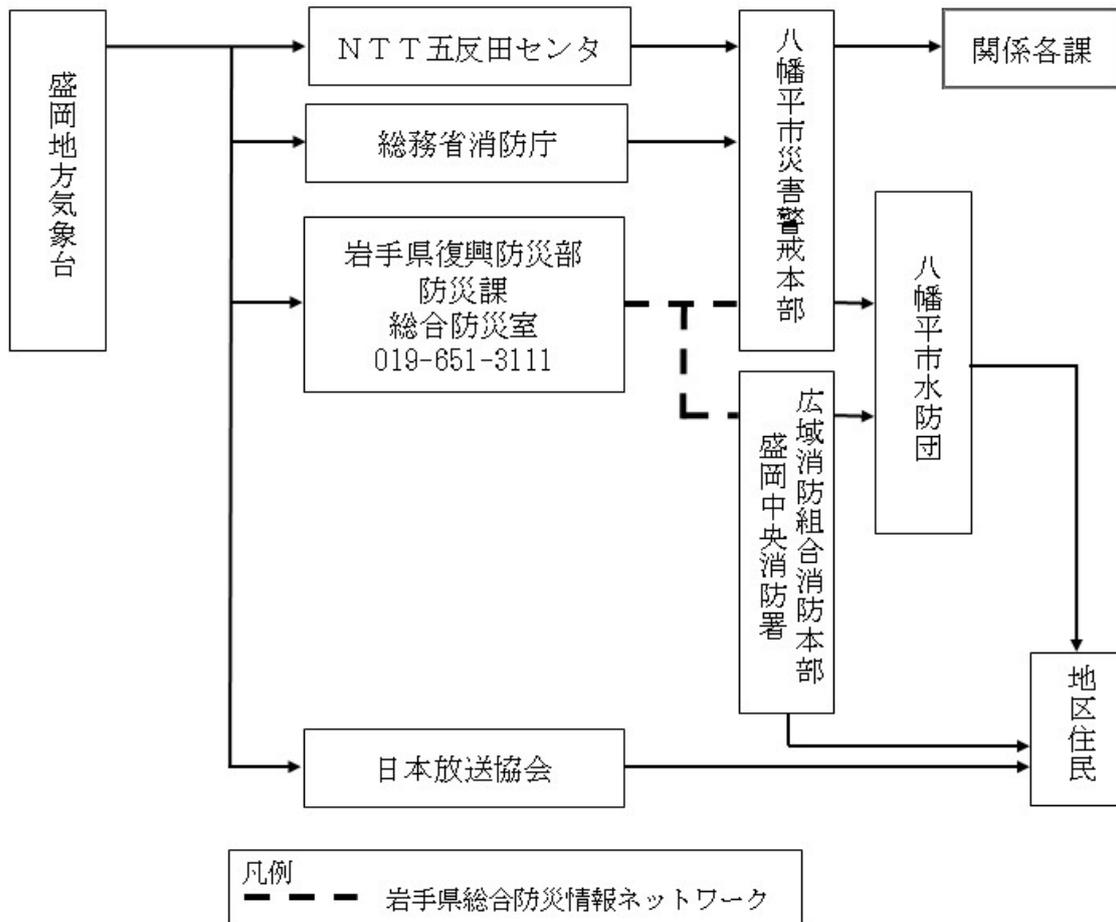
| 種類 | 内容 |
|-----------------------------|--|
| 浸水キキクル (大雨警報（浸水害）の危険度分布) | 短時間強雨による浸水害発生の危険度の高まりの予測を、地図上で1km 四方の領域ごとに5段階に色分けして示す情報（常時10分毎に更新）。 |
| 洪水キキクル (洪水警報の危険度分布) | 指定河川洪水予報の発表対象ではない中小河川（水位周知河川及びその他河川）の洪水害発生の危険度の高まりの予測を、地図上で概ね1km ごとに5段階に色分けして示す情報（常時10分毎に更新）。 |
| 流域雨量指数の予測値 | 水位周知河川及びその他河川の各河川を対象として、上流域での降雨によって、下流の対象地点の洪水危険度がどれだけ高まるかを示した情報。6時間先までの雨量分布の予測（降水短時間予報等）を取り込んで、流域に降った雨が河川に集まり流れ下る量を計算して指数化した「流域雨量指数」について、洪水警報等の基準への到達状況に応じて危険度を色分けし時系列で表示した情報（常時10分毎に更新）。 |

(大雨特別警報発表基準)

| 現象の種類 | 基準 |
|-------|--|
| 大雨 | 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合 |

別表 1 1

水防上必要な気象予警報の伝達系統図



別表12

水防法の規定による水防の信号

| 信号種別 | 打 鐘 信 号 | 余韻防止サイレン信号 |
|------|-------------------------------|---------------------------------|
| 警戒信号 | 1点と4点の連打 ○ ○○○○ ○ ○○○○ | 1 分 長 声 一 声 |
| 出動信号 | 3点 3点 3点 ○○○ ○○○ ○○○ 連打 | 3秒 10秒 3秒 10秒 2秒 2秒 2秒 連続 |
| 避難信号 | 乱 打 ○○○○○○○○○○○○○○ | 3秒 3秒 3秒 3秒 2秒 2秒 2秒 連続 |
| 解除信号 | 口 頭 伝 達 | 口 頭 伝 達 |

別表 1 3

緊急避難場所

(1) 西根地区

| 施設名 | 電話 | 対象地域 | 収容可能人員 | 設置状況 | | | | |
|--------------|---------|-----------------------------------|--------|-----------|------------|------|----|----|
| | | | | 自動車 出入 | 共同炊 事施設 | 飲料水 | 暖房 | 畳 |
| 西根中学校 | 76-3530 | 上町の一部、仲町の一部 | 1,240 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 大更コミュニティセンター | 76-4069 | 駅前一区、駅前三区の一部、上町の一部、仲町の一部 | 560 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 大更小学校 | 76-2239 | 駅前三区の一部、下町一区～三区、松川、雇用促進、山後、両沼、五百森 | 1,400 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 旧東大更小学校 | | 岡村、山子沢、大石平、中関 | 660 | 可 | 有 | 市水道 | 無 | 無 |
| 旧渋川小学校 | | 渋川、渋川開拓、白屋 | 620 | 可 | 有 | 市水道 | 無 | 無 |
| 西根地区市民センター | 76-2111 | 北村、間羽松 | 420 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 田頭コミュニティセンター | 76-2521 | 館腰、町組 | 510 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 田頭小学校 | 76-2732 | 中村、高宮、薬師 | 760 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 平笠小学校 | 76-3534 | 上平笠、中平笠、下平笠、南平笠 | 890 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 平館コミュニティセンター | 74-2040 | 東、大久保 | 530 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 平館高等学校 | 74-2610 | 共新 | 1,200 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 平館小学校 | 74-2216 | 小福田、大泉、駅前、わし森、椋沢、笹目、松久保、山崎の一部 | 780 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 西根第一中学校 | 74-2514 | 山崎の一部、堀切、川原目、上関 | 860 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 寺田小学校 | 77-2323 | 新田、野口、寺田、土沢 | 780 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 寺田コミュニティセンター | 77-2024 | 帷子 | 350 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 荒木田地域体育館 | | 荒木田、館沢 | 300 | 可 | 無 | 共同水道 | 無 | 無 |
| 若谷地自治公民館 | | 若谷地 | 50 | 可 | 無 | 自家水道 | 有 | 一部 |

(2) 松尾地区

| 施設名 | 電話 | 対象地域 | 収容可能人員 | 設置状況 | | | | |
|--------------|---------|-------------------------|--------|-----------|------------|-----|----|----|
| | | | | 自動車 出入 | 共同炊 事施設 | 飲料水 | 暖房 | 畳 |
| 市役所多目的ホール棟 | 74-2111 | 松尾 | 200 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 大花森集落加工センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 時森自治会館 | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 中松尾集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 谷地中集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 松野小学校 | 74-3310 | | 500 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 鷺連寺 | 74-3028 | | 100 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 松尾コミュニティセンター | 76-3235 | 野駄 | 500 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 松尾柔剣道場 | 76-3237 | | 70 | 可 | 有 | 市水道 | 無 | 一部 |
| 森子集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 向村ふれあいセンター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 総合福祉センター | 74-4400 | | 150 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 山道集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 中沢自治公民館 | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 前森集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 松尾中学校 | 76-4650 | | 600 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 寄木小学校 | 76-3498 | 松尾寄木 | 500 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 北寄木自治会館 | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 南寄木集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 新田生活改善センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 刈屋集落センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 柏台小学校 | 78-2003 | | 300 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 畑自治集会所 | | 畑・柏台・ 金沢・緑が 丘・温泉郷 | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 柏台地区センター | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 金沢自治集会所 | | | 50 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 安比高原集会所 | | 安比 | 100 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |

(3) 安代地区

| 施設名 | 電話 | 対象地域 | 収容可能人員 | 設置状況 | | | | |
|---------------|---------|----------------|--------|-------|--------|-----|----|----|
| | | | | 自動車出入 | 共同炊事施設 | 飲料水 | 暖房 | 畳 |
| 細野コミュニティセンター | 72-6900 | 細野、豊畑 | 1,100 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 畑コミュニティセンター | 72-5357 | 畑1、2区 | 500 | 可 | 有 | 市水道 | 無 | 一部 |
| 安代地区体育館 | 72-2111 | 荒屋新町、新町中央 | 500 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 無 |
| 荒屋コミュニティセンター | 72-2505 | 荒屋 | 300 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 安代小学校 | 72-3310 | 秋葉 | 1,000 | 可 | 無 | 市水道 | 無 | 無 |
| 安代中学校 | 72-2430 | 曲田横間、五日市1、2、3区 | 1,500 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 五日市コミュニティセンター | 72-2961 | 五日市4区 | 200 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 浅沢コミュニティセンター | 72-2962 | 浅沢第1、第2 | 1,200 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | 一部 |
| 田山グラウンド | 73-3331 | 杉沢、栗木田、平長 | 200 | 可 | 無 | 市水道 | 無 | 一部 |
| 田山コミュニティセンター | 73-2030 | 苗石田、新興矢神、石名坂 | 800 | 可 | 有 | 市水道 | 無 | 一部 |
| 田山小学校 | 73-2047 | 田山上、田山下、愛の山 | 1,000 | 可 | 無 | 市水道 | 有 | 無 |
| 日泥公民館 | | 折壁、日瀬通 | 70 | 可 | 有 | 市水道 | 有 | |
| 舘市コミュニティセンター | 73-2995 | 舘市、兄畑、兄川 | 200 | 可 | 有 | 市水道 | 無 | 一部 |

避難所運営一覧

| 施設名 | 担当部 | 施設名 | 担当部 | 施設名 | 担当部 |
|------------------|------------|------------------|------------|-------------------|------------|
| 西根中学校 | 市民部 教育部 | 市役所多目的ホール 棟 | 総務部 福祉部 | 細野コミュニティセン ター | 市民部 産業部 |
| 大更コミュニティセ ンター | 支援部 | 大花森集落加工セン ター | 水道部 | 畑コミュニティセンタ ー | 会計部 |
| 大更小学校 | | 時森自治会館 | | 安代地区体育館 | |
| 東大更小学校 | | 中松尾集落センター | | 若者総合活動センター | |
| 旧東大更小学校 | | 谷地中集落センター | | 安代小学校 | |
| 西根地区市民センタ ー | | 松野小学校 | | 安代中学校 | |
| 田頭コミュニティセ ンター | | 鷺連寺 | | 五日市コミュニティセ ンター | |
| 田頭小学校 | | 松尾コミュニティセ ンター | | 浅沢コミュニティセン ター | |
| 平笠小学校 | | 松尾柔剣道場 | | 田山グラウンド | |
| 平館コミュニティセ ンター | | 森子集落センター | | 田山コミュニティセン ター | |
| 平館高等学校 | | 向村ふれあいセンタ ー | | 田山小学校 | |
| 平館小学校 | | 総合福祉センター | | 日泥公民館 | |
| 西根第一中学校 | | 山道集落センター | | 館市コミュニティセン ター | |
| 寺田小学校 | | 中沢自治公民館 | | | |
| 寺田コミュニティセ ンター | | 前森集落センター | | | |
| 荒木田地域体育館 | | 松尾中学校 | | | |
| 若谷地自治公民館 | | 寄木小学校 | | | |
| | | 北寄木自治会館 | | | |
| | | 南寄木集落センター | | | |
| | | 新田生活改善センタ ー | | | |
| | | 刈屋集落センター | | | |
| | | 柏台小学校 | | | |
| | | 畑自治集会所 | | | |
| | | 柏台地区センター | | | |
| | | 金沢自治集会所 | | | |
| | | 安比高原集会所 | | | |

ダム管理一覧表

市町村名： 八幡平市

| ダム名 | 河川名 | ダム設置箇所 | ダム管理者 |
|--------|--------------|-----------|-----------|
| 荒沢1号ダム | 一級河川馬淵川水系安比川 | 八幡平市細野669 | 安代防災ダム管理所 |
| 荒沢2号ダム | 一級河川馬淵川水系鍋越川 | 八幡平市細野700 | 安代防災ダム管理所 |
| 荒沢3号ダム | 一級河川馬淵川水系白沢川 | 赤坂田261-44 | 安代防災ダム管理所 |
| 根石ダム | 一級河川米代川水系根石川 | 八幡平市根石185 | 安代防災ダム管理所 |

管理委託河川水門箇所別表

市町村名： 八幡平市

| 調査表 番号 | 水系名 | 河川名 | 左右岸 | 設置箇所 | | 水門の種類 河川 | 水門管理操作員 |
|-----------|-----|-----|-----|------|---------|-------------|---------|
| | | | | 郡・市 | 字 | | |
| 1 | 北上川 | 涼川 | 左岸 | 八幡平 | 寺田 | フラップゲート | 建設課 |
| 2 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 3 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 4 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 5 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 6 | " | 松川 | 左岸 | " | 川の畑 | フラップゲート | " |
| 7 | " | | 左岸 | " | " | スルースゲート | " |
| 8 | " | 赤川 | 左岸 | " | 松久保 | スルースゲート | " |
| 9 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 10 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 11 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 12 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 13 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 14 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 15 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 16 | " | | 左岸 | " | 荒屋敷 | フラップゲート | " |
| 17 | " | | 右岸 | " | " | スルースゲート | " |
| 18 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 19 | " | | 右岸 | " | 下浅川 | フラップゲート | " |
| 20 | " | | 右岸 | " | 谷地 | フラップゲート | " |
| 21 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 22 | " | | 左岸 | " | 綾羽根 | フラップゲート | " |
| 23 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 24 | " | | 左岸 | " | 山崎の6 | フラップゲート | " |
| 25 | " | 右岸 | " | " 8 | フラップゲート | " | |
| 26 | " | 涼川 | 左岸 | " | 上関 | スルースゲート | " |
| 27 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 28 | " | | 左岸 | " | 野口 | フラップゲート | " |
| 29 | " | 松川 | 左岸 | " | 岡村 | フラップゲート | " |
| 30 | " | | 右岸 | " | 平笠 | フラップゲート | " |

管理委託河川水門箇所別表

市町村名： 八幡平市

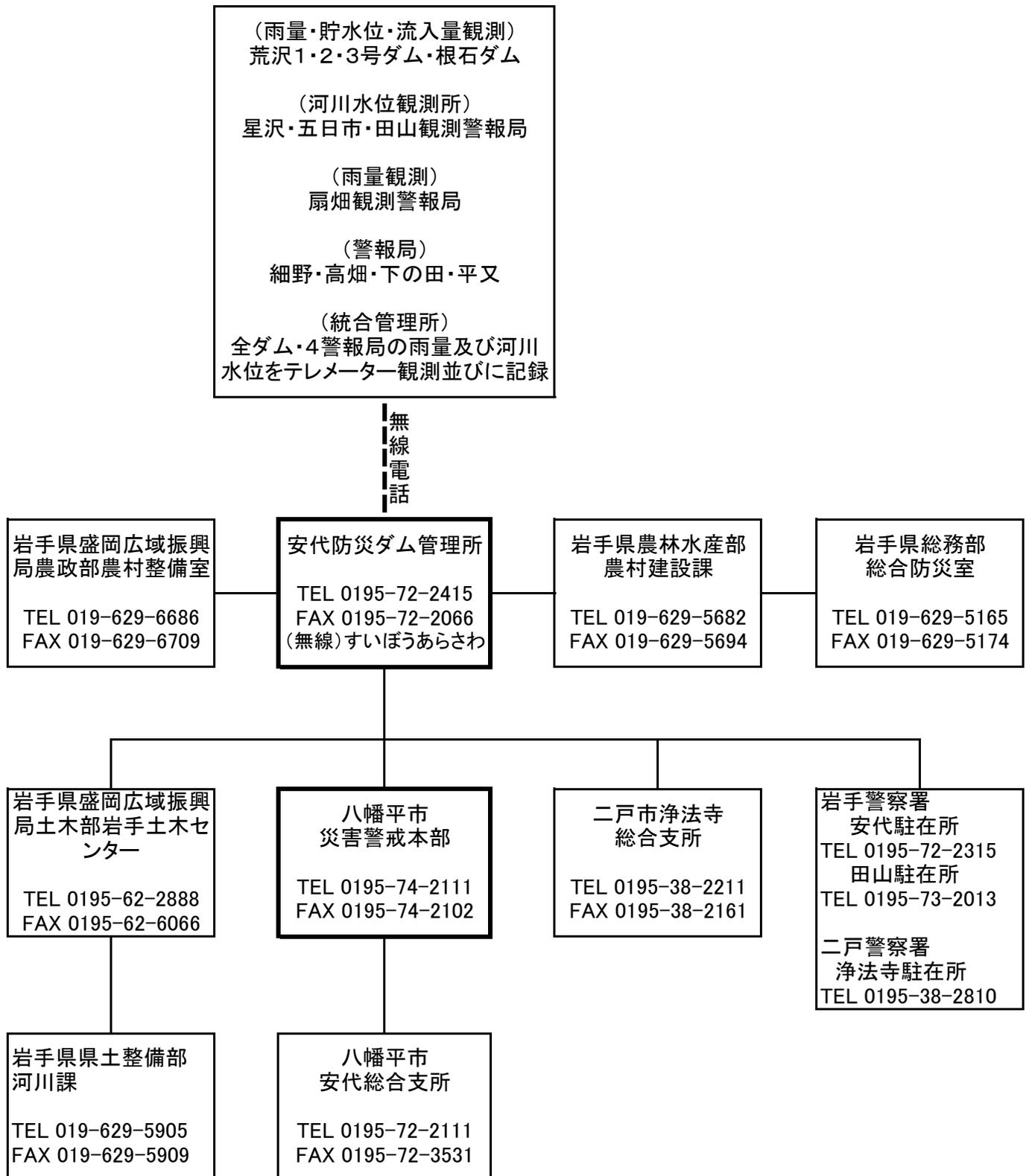
| 調査表 番号 | 水系名 | 河川名 | 左右岸 | 設置箇所 | | 水門の種類 | 水門管理操作員 |
|-----------|-----|------|-----|-------|---------|---------|---------|
| | | | | 郡・市 | 字 | 河川 | |
| 31 | 北上川 | 赤川 | 左岸 | 八幡平 | 山崎の10 | フラップゲート | 建設課 |
| 32 | " | | 右岸 | " | 岡村 | フラップゲート | " |
| 33 | " | | 右岸 | " | 築袋 | フラップゲート | " |
| 34 | " | | 右岸 | " | 大更 | フラップゲート | " |
| 35 | " | | 左岸 | " | 大更 | フラップゲート | " |
| 36 | " | 涼川 | 左岸 | " | 寺田 | フラップゲート | " |
| 37 | " | | 左岸 | " | 寺田の1 | スルースゲート | " |
| 38 | " | 松川 | 左岸 | " | 川の畑 | フラップゲート | " |
| 39 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 40 | " | | 右岸 | " | 川の畑の1 | フラップゲート | " |
| 41 | 米代川 | 米代川 | 右岸 | " | 田山・折壁 | フラップゲート | " |
| 42 | 馬淵川 | 安比川 | 左岸 | " | 向久保の1 | フラップゲート | " |
| 43 | " | | 右岸 | " | 赤坂田の1 | フラップゲート | " |
| 44 | " | | 右岸 | " | " 2 | フラップゲート | " |
| 45 | " | | 右岸 | " | 細野 | フラップゲート | " |
| 46 | 米代川 | 大又沢川 | 右岸 | " | 兄畑 | フラップゲート | " |
| 47 | " | | 左岸 | " | 兄畑の1 | フラップゲート | " |
| 48 | " | | 右岸 | " | " 2 | フラップゲート | " |
| 49 | " | | 左岸 | " | " 3 | フラップゲート | " |
| 50 | " | | 左岸 | " | " 4 | フラップゲート | " |
| 51 | 米代川 | 大又沢川 | 右岸 | " | " 5 | フラップゲート | " |
| 52 | " | | 右岸 | " | " 6 | フラップゲート | " |
| 53 | " | | 右岸 | " | " 7 | フラップゲート | " |
| 54 | " | | 右岸 | " | " 8 | フラップゲート | " |
| 55 | " | | 右岸 | " | " 9 | フラップゲート | " |
| 56 | " | | 右岸 | " | " 10 | フラップゲート | " |
| 57 | " | 米代川 | 右岸 | " | 館市 | フラップゲート | " |
| 58 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 59 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 60 | 馬淵川 | 安比川 | 右岸 | " | 高畑 | フラップゲート | " |
| 61 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 62 | 米代川 | 米代川 | 右岸 | " | 館市 | スルースゲート | " |
| 63 | 馬淵川 | 安比川 | 右岸 | " | 高畑 | フラップゲート | " |
| 64 | " | | 右岸 | " | 赤坂田 | フラップゲート | " |
| 65 | " | | 右岸 | " | 星沢 | フラップゲート | " |
| 66 | " | | 黒沢川 | 右岸 | " | 細野 | スルースゲート |
| 67 | 馬淵川 | 安比川 | 右岸 | " | 五日市 | フラップゲート | " |
| 68 | 北上川 | 赤川 | 右岸 | " | 森子新田 | フラップゲート | " |
| 69 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 70 | " | | 右岸 | " | 長崎谷地 | フラップゲート | " |
| 71 | " | | 右岸 | " | 端井田 | フラップゲート | " |
| 72 | " | | 左岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 73 | " | | 左岸 | " | 長崎前田 | スルースゲート | " |
| 74 | " | | 右岸 | " | 端井田 | フラップゲート | " |
| 75 | " | | 右岸 | " | 長崎前田 | フラップゲート | " |
| 76 | " | | 右岸 | " | 端井田 | スルースゲート | " |
| 77 | " | | 左岸 | " | 北森 | スルースゲート | " |
| 78 | " | | 左岸 | " | " | スルースゲート | " |
| 79 | " | | 右岸 | " | " | フラップゲート | " |
| 80 | " | 左岸 | " | 中松尾の1 | フラップゲート | " | |

管理委託河川水門箇所別表

市町村名： 八幡平市

| 調査表 番 号 | 水系名 | 河川名 | 左右岸 | 設置箇所 | | 水門の種類 | 水門管理操作員 | |
|------------|-----|-----|-----|------|-------|---------|---------|---|
| | | | | 郡・市 | 字 | 河川 | | |
| 81 | 北上川 | 赤川 | 右岸 | 八幡平市 | ” 2 | フラップゲート | 建設課 | |
| 82 | ” | | 左岸 | ” | ” 3 | フラップゲート | ” | |
| 83 | ” | | 右岸 | ” | ” 4 | フラップゲート | ” | |
| 84 | ” | | 左岸 | ” | ” 5 | フラップゲート | ” | |
| 85 | ” | | 右岸 | ” | ” 6 | フラップゲート | ” | |
| 86 | ” | | 左岸 | ” | ” 7 | フラップゲート | ” | |
| 87 | ” | | 右岸 | ” | ” 8 | フラップゲート | ” | |
| 88 | ” | | 右岸 | ” | ” 9 | フラップゲート | ” | |
| 89 | ” | | 右岸 | ” | ” 10 | スルースゲート | ” | |
| 90 | ” | | 左岸 | ” | ” 11 | フラップゲート | ” | |
| 91 | ” | | 右岸 | ” | ” 12 | フラップゲート | ” | |
| 92 | ” | | 右岸 | ” | 谷地中の1 | フラップゲート | ” | |
| 93 | ” | | 左岸 | ” | ” 2 | フラップゲート | ” | |
| 94 | ” | | 右岸 | ” | ” 3 | フラップゲート | ” | |
| 95 | ” | | 左岸 | ” | ” 4 | フラップゲート | ” | |
| 96 | ” | | 左岸 | ” | ” 5 | フラップゲート | ” | |
| 97 | ” | | 長川 | 右岸 | ” | 中松尾の1 | フラップゲート | ” |
| 98 | ” | | | 左岸 | ” | ” 2 | フラップゲート | ” |
| 99 | ” | | | 右岸 | ” | ” 3 | フラップゲート | ” |
| 100 | ” | | | 左岸 | ” | ” 4 | フラップゲート | ” |
| 101 | 北上川 | 長川 | 左岸 | ” | 中松尾の5 | フラップゲート | ” | |
| 102 | ” | | 右岸 | ” | ” 6 | フラップゲート | ” | |
| 103 | ” | | 右岸 | ” | ” 7 | フラップゲート | ” | |
| 104 | ” | | 右岸 | ” | ” 8 | フラップゲート | ” | |
| 105 | ” | | 左岸 | ” | 落合の1 | フラップゲート | ” | |
| 106 | ” | | 右岸 | ” | ” 2 | フラップゲート | ” | |
| 107 | ” | | 右岸 | ” | ” 3 | フラップゲート | ” | |
| 108 | ” | | 左岸 | ” | ” 4 | フラップゲート | ” | |
| 109 | ” | | 右岸 | ” | ” 5 | フラップゲート | ” | |
| 110 | ” | | 右岸 | ” | 中松尾の9 | フラップゲート | ” | |
| 111 | ” | | 右岸 | ” | ” 10 | フラップゲート | ” | |
| 112 | ” | | 左岸 | ” | ” 11 | フラップゲート | ” | |
| 113 | ” | | 右岸 | ” | ” 12 | フラップゲート | ” | |
| 114 | ” | | 左岸 | ” | ” 13 | フラップゲート | ” | |
| 115 | ” | | 左岸 | ” | ” 14 | スルースゲート | ” | |
| 116 | ” | | 右岸 | ” | 柏台 | フラップゲート | ” | |
| 117 | 米代川 | 矢神川 | 右岸 | ” | 矢神の1 | フラップゲート | ” | |
| 118 | ” | | 右岸 | ” | ” 2 | フラップゲート | ” | |
| 119 | ” | | 右岸 | ” | ” 3 | フラップゲート | ” | |
| 120 | ” | | 左岸 | ” | ” 4 | フラップゲート | ” | |
| 121 | ” | | 右岸 | ” | ” 5 | フラップゲート | ” | |
| 122 | ” | | 右岸 | ” | ” 6 | フラップゲート | ” | |
| 123 | ” | | 右岸 | ” | ” 7 | フラップゲート | ” | |
| 124 | 北上川 | 赤川 | 左岸 | ” | 松久保 | フラップゲート | ” | |

安代防災ダム組織系統及び連絡系統図



別表 16

水 防 功 勞 者 推 薦

1. 個人

水防団員、消防団員又はその他の者であって次の各号に該当するもの。

ア. 出水の危険又は水防実施に当たり適切な措置及び艇身敢斗して水害防止又は水害の軽減に優れた功績を挙げた者。

イ. 水防活動従事中任務に殉じた者又は負傷し疾病にかかり長期にわたって支障があるに至った者。

2. 団体

よく一致団結し水害防止又は水害軽減上卓越した功績を挙げた水防団、その他の団体。

3. 個人功勞調書

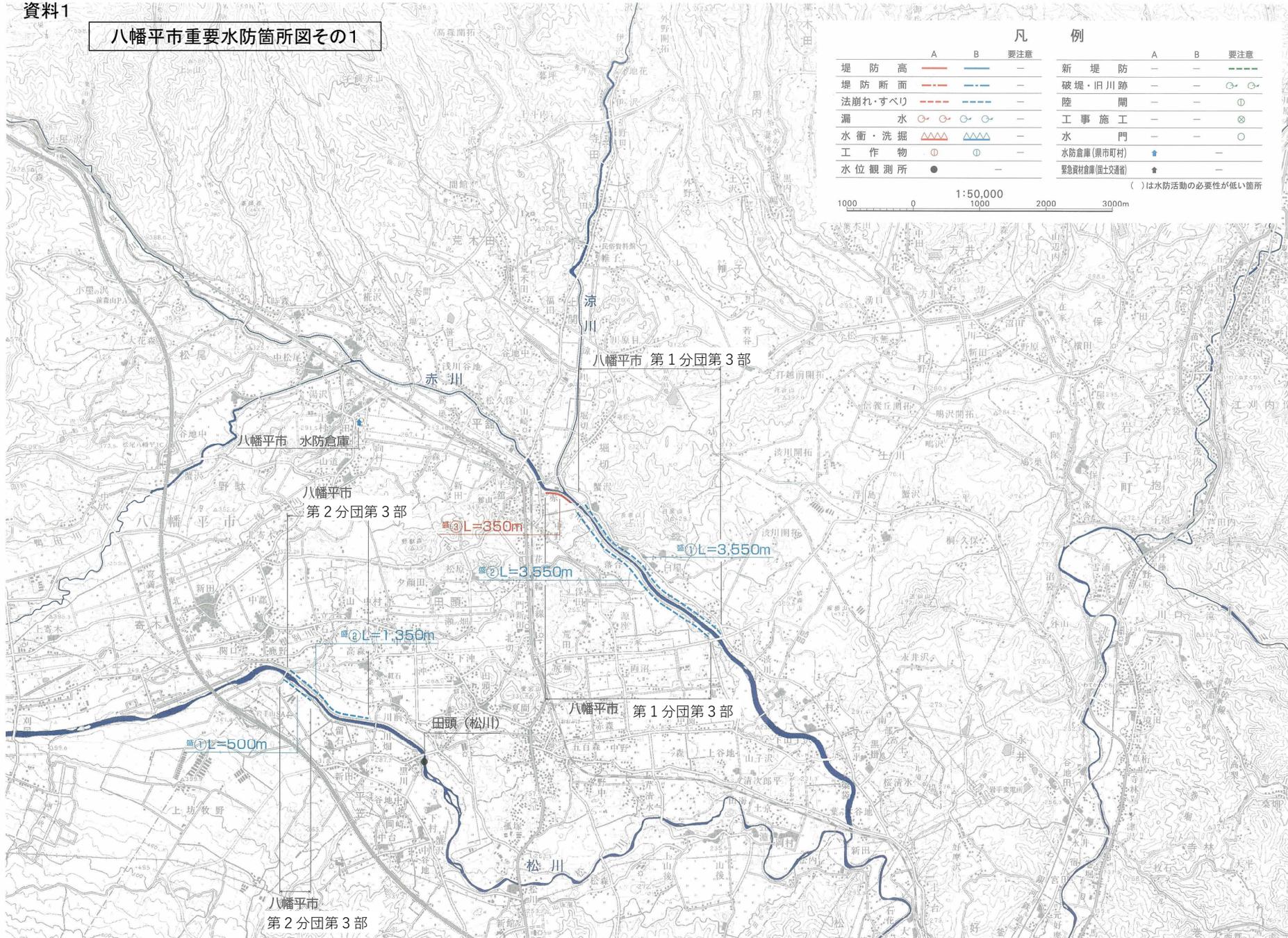
| | |
|----------------------|---|
| 順 位 | |
| 項 目 | |
| 所属団体名又は 官 署 名 | |
| 職業・住所氏名 | |
| 生 年 月 日 死 亡 年 月 日 | |
| 功 勞 事 項 | 本欄は表彰採否の基となるので、できる限り具体的詳細に記載すること。 従って長文となっても差し支えない。もし具体性を欠くときは選択困難となるので、その点特に留意すること。 |
| 略 歴 | 略歴中には水防に関する平常の貢献、情况等表彰の情状に関するものがあれば併せて記載すること。 |
| 賞 罰 | |
| 遺 族 | 表彰状、その他交付すべき遺族の氏名、生年月日、住所、続柄等につき記載する |

4. 団体功労調書

| | |
|--------------------|--------------------|
| 順 位 | |
| 項 目 | |
| 団 体 所 在 地 | |
| 団 体 名 | |
| 団体の代表者の 役職氏名・住所 | |
| 功 労 事 業 | 個人功労調書と同項の要領で記載する。 |
| 団 体 職 歴 | 上に同じ |

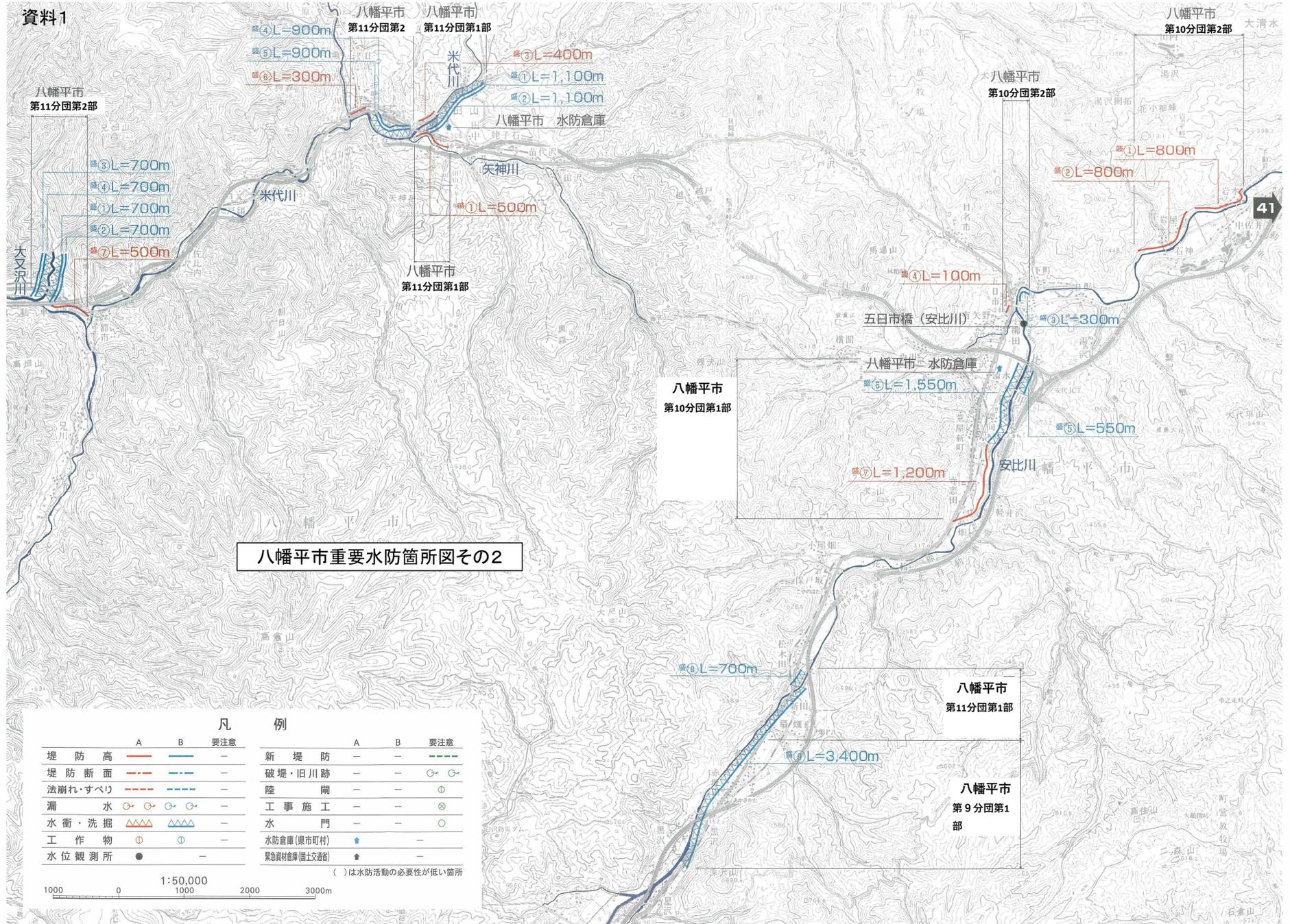
資料1

八幡平市重要水防箇所図その1



この地図は、岩手県が国土地理院長の承認を得て、同院発行の1/50,000地形図を複製したもの(承認番号平22東複、第3号)を転載してい

資料1



八幡平市重要水防箇所図その2

| 凡 例 | | A | | B | | 要注意 |
|---------------|---|---|---|---|---|-----|
| 堤防高 | — | — | — | — | — | — |
| 堤防断面 | — | — | — | — | — | — |
| 法崩れ・すべり | — | — | — | — | — | — |
| 漏水 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 水衝・洗掘 | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 工作物 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 水位観測所 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 新堤防 | — | — | — | — | — | — |
| 破堤・旧川跡 | — | — | — | — | — | — |
| 陸 | — | — | — | — | — | — |
| 工事施工 | — | — | — | — | — | — |
| 水 | — | — | — | — | — | — |
| 水防倉庫(県市町村) | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |
| 緊急避難倉庫(国土交通省) | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |

1000 0 1:50,000 1000 2000 3000m

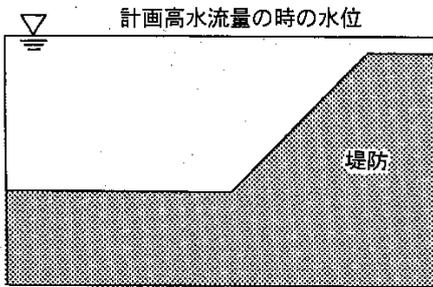
()は水防活動の必要性が低い箇所

この地図は、岩手県が国土地理院長の承認を得て、同院発行の1/50,000地形図を複製したものの(承認番号平22東複、第3号)を転載している。

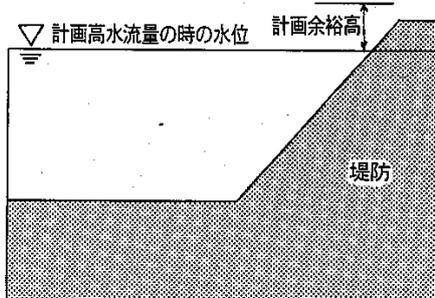
重要水防箇所評定基準

堤防高

A 水防上、最も重要な区間
 計画高水流量に達する洪水がおきたとき、川の水が計画の堤防を越えるところ。

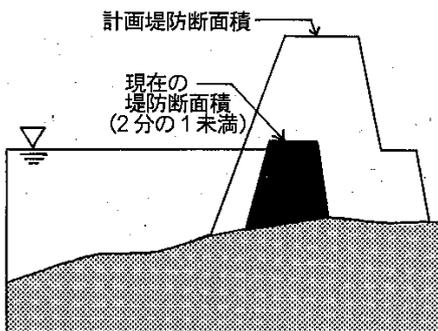


B 水防上、重要な区間
 計画高水流量に達する洪水がおきたとき、川の水が現在の堤防を越えないけれども、その時の水位と堤防の高さの差が堤防の計画余裕高にたりないところ。

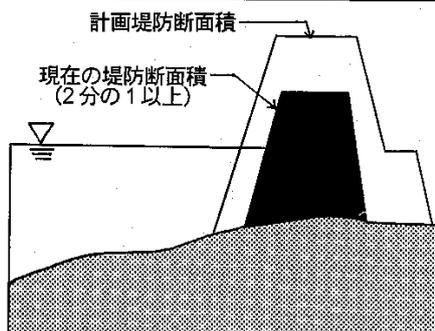


堤防断面

A 水防上、最も重要な区間
 現在の堤防断面積（または天端幅）が、計画の堤防断面積（または計画の天端幅）の2分の1未満の箇所。

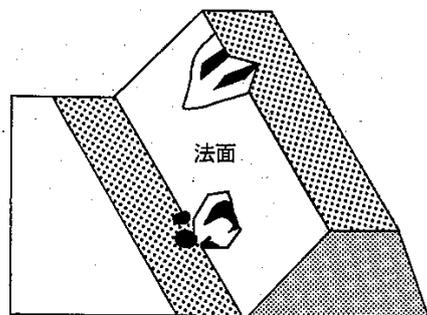


B 水防上、重要な区間
 現在の堤防断面積（または天端幅）が、計画の堤防断面積（または計画の天端幅）より小さいものの、それぞれ2分の1以上確保されている箇所。

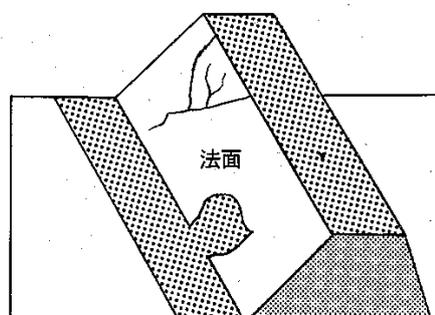


法崩れ・法すべり

A 水防上、最も重要な区間
 法崩れまたは法すべりが起こり、堤防が欠けているのに、修復していない箇所。

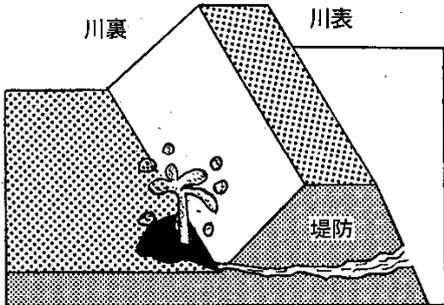


B 水防上、重要な区間
 ●法崩れまたは法すべりが起こったことがあり、一時的に修復している箇所。
 ●法崩れまたは法すべりしたことはないが、今後法崩れまたは法すべりの発生するおそれのある箇所。

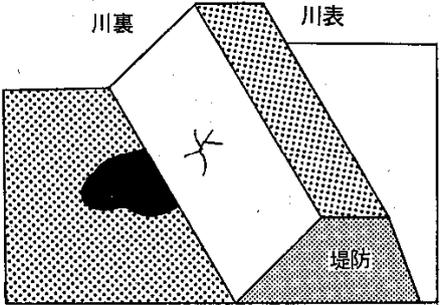


漏水

A 水防上、最も重要な区間
 洪水時に川の水が、堤防にしみこんで、川裏から吹き出したことがあり、まだ対策していない箇所。

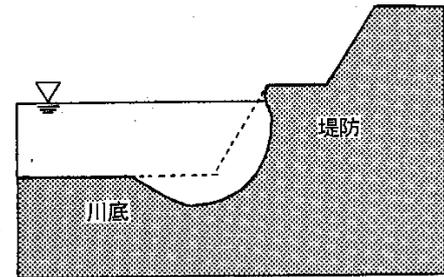


B 水防上、重要な区間
 ●以前、漏水したことがあり、一時的に対策した箇所。
 ●今まで漏水したことはないが、今後、漏水が発生するおそれがある箇所。

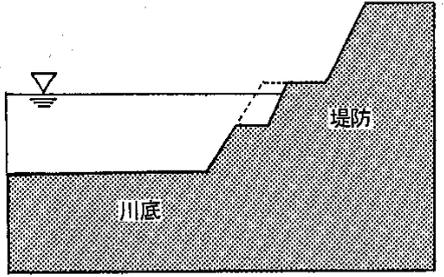


水衝・洗掘

A 水防上、最も重要な区間
 水衝部にある川岸や、川底が川の流れによって、深く削られている箇所。

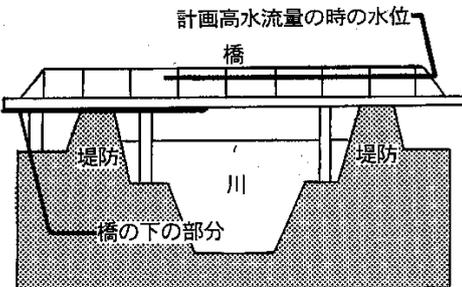


B 水防上、重要な区間
 水衝部にある川岸や、川底が川の流れによって削られている箇所。

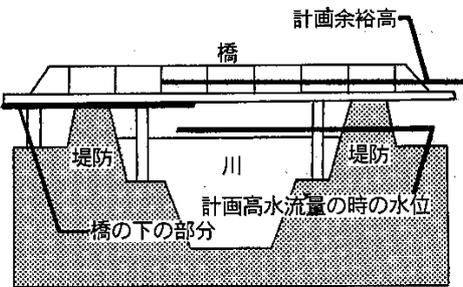


工作物

A 水防上、最も重要な区間
 橋など川を横ぎる工作物の下部分が、計画高水流量の時の水位以下となる箇所。



B 水防上、重要な区間
 橋やその他の河川横断工作物の下部分と、計画高水流量の時の水位との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。



土石流危険溪流箇所一覧

| | 溪流番号 | 危険区分 | 河川名 | 溪流名 | 大字・字 |
|------|---------|-------|-----|-----------|--------|
| 西根地区 | | | | | |
| 1 | I-17 | 直轄区域 | 松川 | 二双沢 | 平笠 |
| 2 | I-18 | 直轄区域 | 松川 | ナリヤ沢 | 留右 |
| 3 | A036003 | 危険溪流Ⅰ | 涼川 | 西根団地の沢 | 西根団地 |
| 4 | A036004 | 危険溪流Ⅰ | 涼川 | 西根団地の沢(2) | 西根団地 |
| 5 | A036101 | 危険溪流Ⅰ | 涼川 | 権現沢 | 権現沢 |
| 6 | A046101 | 危険溪流Ⅰ | 涼川 | 滝ノ沢 | 荒木田 |
| 7 | A046102 | 危険溪流Ⅰ | 涼川 | 寺沢の沢 | 荒木田 |
| 8 | A056101 | 危険溪流Ⅰ | 松川 | 上坊の沢 | 平笠 |
| 9 | A056102 | 危険溪流Ⅰ | 松川 | 水沢 | 平笠 |
| 10 | B036102 | 危険溪流Ⅱ | 涼川 | 寺沢 | 寺田 |
| 11 | B056101 | 危険溪流Ⅱ | 松川 | 平の沢 | 水沢 |
| 12 | J056101 | 準ずる溪流 | 松川 | 屋敷沢 | 平笠 |
| 松尾地区 | | | | | |
| 1 | I-01 | 直轄区域 | 赤川 | | 畑 |
| 2 | I-02 | 直轄区域 | 赤川 | | 畑 |
| 3 | I-03 | 直轄区域 | 赤川 | | 畑 |
| 4 | I-04 | 直轄区域 | 松川 | 洞々沢 | 八幡平温泉郷 |
| 5 | I-05 | 直轄区域 | 松川 | 小水無川 | 八幡平温泉郷 |
| 6 | I-06 | 直轄区域 | 松川 | | 八幡平温泉郷 |
| 7 | I-07 | 直轄区域 | 松川 | | 八幡平温泉郷 |
| 8 | I-08 | 直轄区域 | 松川 | | 八幡平温泉郷 |
| 9 | I-09 | 直轄区域 | 松川 | 小金沢 | 八幡平温泉郷 |
| 10 | I-10 | 直轄区域 | 松川 | 寄木東沢 | 八幡平温泉郷 |
| 11 | I-11 | 直轄区域 | 松川 | 澄川 | 松川温泉 |
| 12 | I-12 | 直轄区域 | 松川 | 赤川 | 松川温泉 |
| 13 | I-13 | 直轄区域 | 松川 | 湯ノ沢 | 松川温泉 |
| 14 | I-14 | 直轄区域 | 松川 | | 寄木 |
| 15 | I-15 | 直轄区域 | 松川 | | 寄木 |
| 16 | I-16 | 直轄区域 | 松川 | 藤七沢 | 藤七温泉 |
| 17 | I-43 | 直轄区域 | 赤川 | 滑り沢 | 御在所温泉 |
| 18 | I-44 | 直轄区域 | 松川 | | 八幡平温泉郷 |
| 19 | 準-01 | 直轄区域 | 赤川 | | 御在所温泉 |
| 20 | 準-08 | 直轄区域 | 赤川 | 恵比須沢 | 御在所温泉 |
| 21 | 準-10 | 直轄区域 | 松川 | グンタリ沢 | 寄木 |
| 22 | 準-11 | 直轄区域 | 松川 | | 松川温泉 |
| 23 | 準-12 | 直轄区域 | 松川 | | 松川温泉 |
| 24 | B046101 | 危険溪流Ⅱ | 長川 | 時森沢の沢 | 上時森 |
| 25 | B046102 | 危険溪流Ⅱ | 赤川 | シドノ沢の子沢 | 谷地中 |
| 26 | J046101 | 準ずる溪流 | 長川 | 外芳名の前沢 | 時森 |
| 27 | J046102 | 準ずる溪流 | 赤川 | シドの沢 | 谷地中 |

土石流危険溪流箇所一覧

| | 溪流番号 | 危険区分 | 河川名 | 溪流名 | 大字・字 |
|---------|---------|-------|------|-----------|------|
| 安代地区（１） | | | | | |
| 1 | A026001 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 田山の沢 | 田山 |
| 2 | A026002 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 石名坂の沢 | 石名坂 |
| 3 | A026003 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 石名坂の沢（２） | 石名坂 |
| 4 | A026004 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 館市の沢 | 館市 |
| 5 | A026005 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 館市の沢（２） | 館市 |
| 6 | A026006 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 瀬の沢 | 瀬の沢 |
| 7 | A026007 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 切通の沢 | 切通 |
| 8 | A026008 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 切通の沢（２） | 切通 |
| 9 | A026009 | 危険溪流Ⅰ | 兄川 | 兄川の沢 | 兄川 |
| 10 | A026010 | 危険溪流Ⅰ | 兄川 | 兄川の沢（２） | 兄川 |
| 11 | A026011 | 危険溪流Ⅰ | 兄川 | 兄川の沢（３） | 兄川 |
| 12 | A026012 | 危険溪流Ⅰ | 兄川 | 兄川の沢（４） | 兄川 |
| 13 | A026013 | 危険溪流Ⅰ | 兄川 | 兄川の沢（５） | 兄川 |
| 14 | A026014 | 危険溪流Ⅰ | 矢神川 | 越戸の沢 | 越戸 |
| 15 | A026101 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 瀬の沢の奥沢 | 瀬の沢 |
| 16 | A026102 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 小原道の上の上沢 | 小原 |
| 17 | A026103 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 小原道の上の下沢 | 小原 |
| 18 | A026104 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 平又の沢 | 平又 |
| 19 | A026105 | 危険溪流Ⅰ | 瀬の沢川 | 日泥道の下沢 | 日泥 |
| 20 | A026106 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 矢神の沢 | 矢神 |
| 21 | A026107 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 戸鎖の沢 | 戸鎖 |
| 22 | A026108 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 佐比内の沢 | 佐比内 |
| 23 | A026109 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 白沢口の沢 | 佐比内 |
| 24 | A026110 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 作平の沢 | 兄川 |
| 25 | A026111 | 危険溪流Ⅰ | 米代川 | 上新田の沢 | 兄川 |
| 26 | A027001 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 寺志田の沢 | 寺志田 |
| 27 | A027002 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 荒屋新町の沢 | 荒屋新町 |
| 28 | A027003 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 荒屋新町の沢（２） | 荒屋新町 |
| 29 | A027004 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 荒屋新町の沢（３） | 荒屋新町 |
| 30 | A027005 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 目名市の沢 | 目名市 |
| 31 | A027006 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 目名市の沢（２） | 目名市 |
| 32 | A027007 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 繫沢 | 繫沢 |
| 33 | A027008 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 石神の沢 | 石神 |
| 34 | A027009 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 石神の沢（２） | 石神 |
| 35 | A027010 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 岩屋の沢 | 岩屋 |
| 36 | A027011 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 岩木の沢 | 岩木 |
| 37 | A027012 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 関沢 | 中佐井 |
| 38 | A027013 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 中佐井の沢 | 中佐井 |
| 39 | A027014 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 土沢 | 土沢 |
| 40 | A027015 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 土沢（２） | 土沢 |
| 41 | A027016 | 危険溪流Ⅰ | 打田内川 | 曲田の沢 | 曲田 |
| 42 | A027017 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 戸沢の沢 | 戸沢 |
| 43 | A035101 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 黒沢の中沢 | 黒沢 |
| 44 | A036001 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 赤坂田の沢 | 赤坂田 |
| 45 | A036002 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 松木田の沢 | 松木田 |

土石流危険溪流箇所一覧

| | 溪流番号 | 危険区分 | 河川名 | 溪流名 | 大字・字 |
|---------|---------|-------|------|--------|-------|
| 安代地区（２） | | | | | |
| 46 | A036102 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 小屋の畑沢 | 小屋の畑沢 |
| 47 | A036103 | 危険溪流Ⅰ | 安比川 | 半津沢 | 小屋の畑沢 |
| 48 | B026101 | 危険溪流Ⅱ | 瀬ノ沢川 | 頭無沢 | 大原 |
| 49 | B026102 | 危険溪流Ⅱ | 瀬ノ沢川 | 日泥道の上沢 | 日泥 |
| 50 | B026103 | 危険溪流Ⅱ | 米代川 | 杉沢の沢 | 杉沢 |
| 51 | B027101 | 危険溪流Ⅱ | 米代川 | 神楽山の沢 | 湯の沢 |
| 52 | B027102 | 危険溪流Ⅱ | 米代川 | 繫沢の前沢 | 繫沢 |
| 53 | B027103 | 危険溪流Ⅱ | 安比川 | 上岩木の沢 | 岩木 |
| 54 | B035101 | 危険溪流Ⅱ | 安比川 | 細野の沢 | 細野 |
| 55 | B035102 | 危険溪流Ⅱ | 安比川 | 黒沢の前沢 | 黒沢 |
| 56 | B036101 | 危険溪流Ⅱ | 安比川 | 時沢 | 保戸坂 |
| 57 | J026101 | 準ずる溪流 | 瀬ノ沢川 | 瀬ノ沢橋の沢 | 小原 |
| 58 | J026102 | 準ずる溪流 | 矢神川 | 田沢の沢 | 田沢 |
| 59 | J026103 | 準ずる溪流 | 矢神川 | 作平の上沢 | 佐比内 |
| 60 | J027101 | 準ずる溪流 | 安比川 | 青沢の子沢 | 下町 |

急傾斜地箇所一覽

| | 箇所番号 | 斜面区分 | 危険箇所等の種類 | 箇所名 | 大字 | 小字 |
|---------|----------|------|----------|---------|------|------|
| 西根地区 | | | | | | |
| 1 | 036A1001 | 自然 | I | 西新田 | 寺田 | 西新田 |
| 2 | 046A1001 | 自然 | I | 本平 | 平館 | 本平 |
| 3 | 046A1002 | 自然 | I | 大久保 | 平館 | 大久保 |
| 4 | 036B1002 | 自然 | II | 西根団地 | 寺田 | 西根団地 |
| 5 | 046B1001 | 自然 | II | 小曲沢 | 荒木田 | 小曲沢 |
| 6 | 046B1002 | 自然 | II | 堀切 | 堀切 | 堀切 |
| 7 | 046B1003 | 自然 | II | 本平－1 | 平館 | 本平 |
| 8 | 046D0011 | 人工 | I | 平館 | 平館 | 本平 |
| 9 | 046D1001 | 人工 | I | 六日市 | 荒木田 | 六日市 |
| 10 | 056D0012 | 人工 | I | 大更 | 大更 | 竹花 |
| 11 | 046E1001 | 人工 | II | 寺沢－1 | 荒木田 | 寺沢 |
| 12 | 046E1002 | 人工 | II | 寺沢 | 荒木田 | 寺沢 |
| 13 | 046E1004 | 人工 | II | 山崎上 | 荒木田 | 山崎上 |
| 14 | 046E1005 | 人工 | II | 谷地 | 平館 | 谷地 |
| 15 | 056E1001 | 人工 | II | 館腰 | 田頭 | 館腰 |
| 16 | 056E1002 | 人工 | II | 水沢－1 | 大更 | 水沢 |
| 17 | 056E1003 | 人工 | II | 水沢 | 大更 | 水沢 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 松尾地区 | | | | | | |
| 1 | 044A1001 | 自然 | I | 藤七温泉 | 寄木 | 沼利 |
| 2 | 055A0009 | 自然 | I | 松川温泉（1） | 寄木 | 沼利 |
| 3 | 055A0010 | 自然 | I | 松川温泉（2） | 寄木 | 沼利 |
| 4 | 046D1002 | 人工 | I | 館 | 野駄 | 館 |
| 5 | 055D1001 | 人工 | I | 松川温泉 | 寄木 | 沼利 |
| 6 | 046E1003 | 人工 | II | 落合 | 松尾 | 落合 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 安代地区（1） | | | | | | |
| 1 | 026A0048 | 自然 | I | 館市（1） | 館市 | |
| 2 | 026A0049 | 自然 | I | 館市（2） | 館市 | |
| 3 | 026A1001 | 自然 | I | 田山 | 田山 | |
| 4 | 026A1002 | 自然 | I | 下毛川原 | 下毛川原 | |
| 5 | 026A1003 | 自然 | I | 沖ノ平 | 沖ノ平 | |
| 6 | 027A0042 | 自然 | I | 岩屋 | 岩屋 | |
| 7 | 027A0043 | 自然 | I | 中佐井 | 古屋敷 | |
| 8 | 027A0044 | 自然 | I | 上の山 | 五日市 | |
| 9 | 027A0045 | 自然 | I | 新町 | 荒屋新町 | |
| 10 | 027A0046 | 自然 | I | 寺志田 | 荒屋新町 | |
| 11 | 027A1001 | 自然 | I | 岩屋－1 | 岩屋 | |
| 12 | 027A1002 | 自然 | I | 川原 | 川原 | |
| 13 | 027A1003 | 自然 | I | 寺志田－1 | 荒屋新町 | |
| 14 | 017B1001 | 自然 | II | 長者前 | 長者前 | |
| 15 | 026B1001 | 自然 | II | 栗木田 | 栗木田 | |
| 16 | 026B1002 | 自然 | II | 瀬ノ沢 | 瀬ノ沢 | |

急傾斜地箇所一覧

| | 箇所番号 | 斜面区分 | 危険箇所等の種類 | 箇所名 | 大字 | 小字 |
|---------|----------|------|----------|-------|------|----|
| 安代地区（２） | | | | | | |
| 17 | 026B1003 | 自然 | Ⅱ | 沢口 | 沢口 | |
| 18 | 026B1004 | 自然 | Ⅱ | 根石－１ | 根石 | |
| 19 | 026B1005 | 自然 | Ⅱ | 石名坂 | 石名坂 | |
| 20 | 026B1006 | 自然 | Ⅱ | 白沢口 | 白沢口 | |
| 21 | 026B1007 | 自然 | Ⅱ | 白沢口－１ | 白沢口 | |
| 22 | 026B1008 | 自然 | Ⅱ | 舘市 | 舘市 | |
| 23 | 026B1009 | 自然 | Ⅱ | 作平－２ | 作平 | |
| 24 | 026B1010 | 自然 | Ⅱ | 作平 | 作平 | |
| 25 | 027B1001 | 自然 | Ⅱ | 上岩木 | 上岩木 | |
| 26 | 027B1002 | 自然 | Ⅱ | 上岩木－１ | 上岩木 | |
| 27 | 027B1003 | 自然 | Ⅱ | 上岩木－２ | 上岩木 | |
| 28 | 027B1004 | 自然 | Ⅱ | 寺田 | 寺田 | |
| 29 | 027B1005 | 自然 | Ⅱ | 田ノ沢 | 田ノ沢 | |
| 30 | 036B1001 | 自然 | Ⅱ | 保戸坂 | 保戸坂 | |
| 31 | 026D0016 | 人工 | Ⅰ | 愛の山 | 愛の山 | |
| 32 | 026D0047 | 人工 | Ⅰ | 愛の山 | 愛の山 | |
| 33 | 027D0041 | 人工 | Ⅰ | 清水 | 清水 | |
| 34 | 027D1001 | 人工 | Ⅰ | 新町－１ | 荒屋新町 | |
| 35 | 017E1001 | 人工 | Ⅱ | 根石 | 根石 | |
| 36 | 026E1001 | 人工 | Ⅱ | 左妻 | 左妻 | |
| 37 | 026E1002 | 人工 | Ⅱ | 石名坂－１ | 石名坂 | |
| 38 | 026E1003 | 人工 | Ⅱ | 作平－１ | 作平 | |
| 39 | 027E1001 | 人工 | Ⅱ | 戸沢 | 戸沢 | |
| 40 | 027E1002 | 人工 | Ⅱ | 山口 | 山口 | |
| 41 | 027E1003 | 人工 | Ⅱ | 滝沢 | 滝沢 | |

地すべり防止区域指定表

| 地区名 | 位置 | 法に基づく区域指定年月日 | 備考 |
|-----|-----------------|--------------|----------|
| 八幡平 | 赤川山国有林 (緑ヶ丘) | 昭和46年10月11日 | アスピーテライン |
| | | 昭和48年2月15日 | |
| | | 平成4年5月28日 | |



八幡平市

Hachimantai City